

# 第五次鹿児島市総合計画に係る 市民意識アンケート調査報告書

鹿児島市



# 目次

I. 調査の概要.....	1
1. 調査の趣旨 .....	1
2. 調査の実施状況.....	1
3. 集計上の注意点.....	1
4. 回答者の属性.....	2
II. 調査結果 .....	4
1. 実感指標の調査結果 .....	4
(1) 市民と行政が拓く 協働と連携のまち【信頼・協働政策】 .....	4
(2) 水と緑が輝く 人と地球にやさしいまち【うるおい環境政策】 .....	5
(3) 人が行き交う 魅力とにぎわいあふれるまち【にぎわい交流政策】 .....	7
(4) 健やかに暮らせる 安全で安心なまち【すこやか安心政策】 .....	9
(5) 学ぶよろこびが広がる 誇りあるまち【まなび文化政策】 .....	12
(6) 市民生活を支える 機能性の高い快適なまち【まち基盤政策】 .....	15
(7) 豊かさ実感リーディングプロジェクト .....	16
2. 実感指標の属性別集計結果 .....	19
(1) 年代別 .....	19
(2) 居住地別.....	20
3. 行動・意向指標の調査結果 .....	21
(1) 市民と行政が拓く 協働と連携のまち【信頼・協働政策】 .....	21
(2) 水と緑が輝く 人と地球にやさしいまち【うるおい環境政策】 .....	22
(3) 人が行き交う 魅力とにぎわいあふれるまち【にぎわい交流政策】 .....	22
(4) 健やかに暮らせる 安全で安心なまち【すこやか安心政策】 .....	23
(5) 学ぶよろこびが広がる 誇りあるまち【まなび文化政策】 .....	25
(6) 豊かさ実感リーディングプロジェクト .....	26
4. 結婚・出産・子育てに関する調査結果.....	27
(1) 結婚・子どもの状況.....	27
(2) 子どもの総数の理想と実際.....	27
(3) 理想の子どもの数より実際の子どもの数が少ない理由 .....	28
5. これからのまちづくりに関する調査結果.....	29
(1) 今後力を入れてほしい施策・事業.....	29



# I. 調査の概要

## 1. 調査の趣旨

本調査は、第五次鹿児島市総合計画後期基本計画（平成 29～令和 3 年度）における市民の実感を表す指標等の現況やまちづくりへの意識等を把握するために実施したものです。

なお、後期基本計画に掲げた施策については、このアンケート調査結果等も参考に、鹿児島市行政改革推進委員会による行政評価が実施されており、その評価結果等も踏まえながら、次期総合計画策定の検討を進めます。

## 2. 調査の実施状況

- (1) 調査地域：鹿児島市全域
- (2) 調査対象者：鹿児島市在住の 16 歳以上の男女 5,000 人
- (3) 抽出方法：鹿児島市住民基本台帳からの無作為抽出
- (4) 調査期間：令和元年 6 月 3 日（月）～令和元年 7 月 16 日（火）
- (5) 調査方法：郵送による調査票の配付、郵送及びインターネットによる回収（無記名）
- (6) 回収結果：有効回答数 2,213（回収率 44.3%）

調査対象者の年代別・性別人数（単位：人）

年代	男性	女性	合計
16～19 歳	113	114	227
20 代	260	300	560
30 代	335	371	706
40 代	390	426	816
50 代	338	388	726
60 代	400	437	837
70 代	288	346	634
80 歳以上	164	330	494
合計	2,288	2,712	5,000

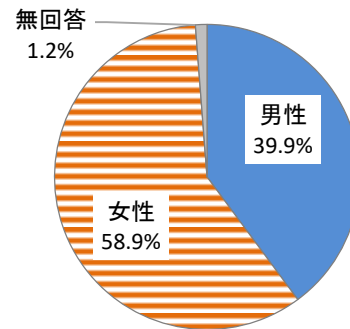
## 3. 集計上の注意点

集計結果は百分率で算出し、小数点第二位を四捨五入しているため、百分率の合計が 100% にならない場合があります。

## 4. 回答者の属性

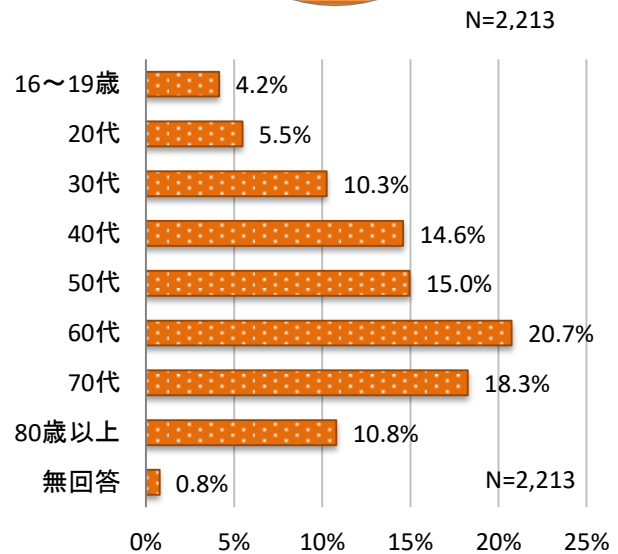
### (1) 性別

区分		件数	構成比(%)
1	男性	882	39.9
2	女性	1,304	58.9
	無回答	27	1.2
合計		2,213	100.0



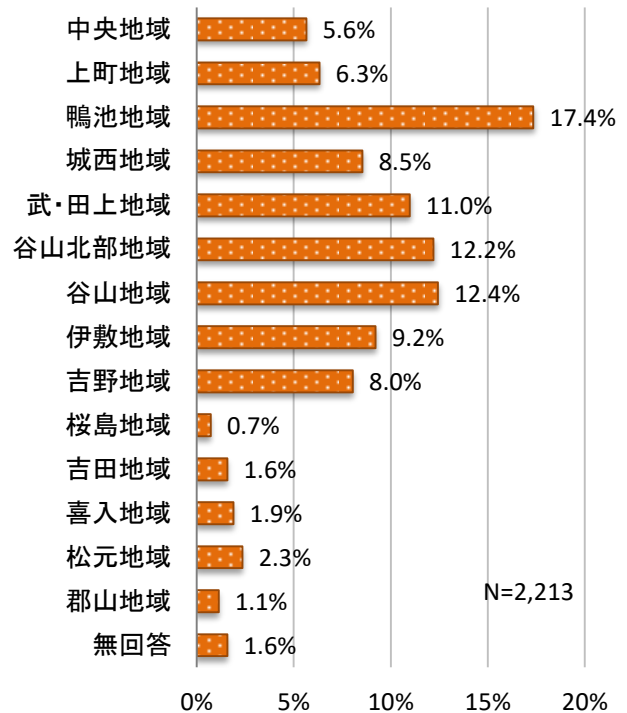
### (2) 年代

区分		件数	構成比(%)
1	16~19歳	92	4.2
2	20代	121	5.5
3	30代	227	10.3
4	40代	323	14.6
5	50代	331	15.0
6	60代	459	20.7
7	70代	404	18.3
8	80歳以上	239	10.8
	無回答	17	0.8
合計		2,213	100.0



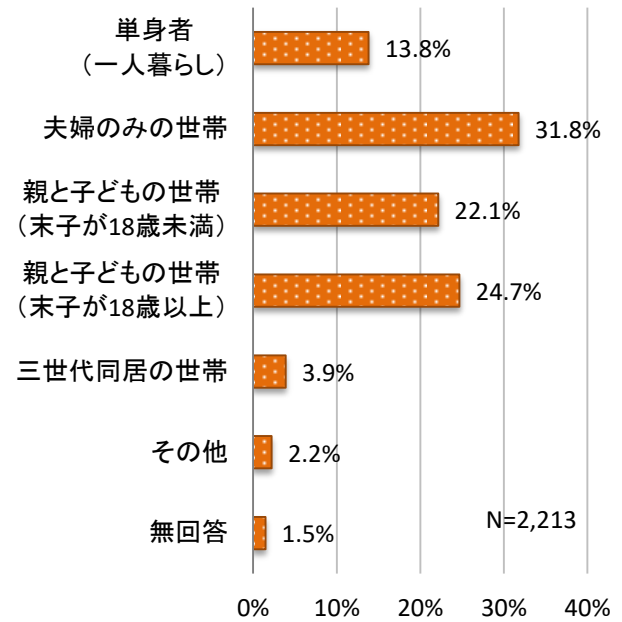
### (3) 居住地

区分		件数	構成比(%)
1	中央地域	125	5.6
2	上町地域	140	6.3
3	鴨池地域	384	17.4
4	城西地域	189	8.5
5	武・田上地域	243	11.0
6	谷山北部地域	270	12.2
7	谷山地域	275	12.4
8	伊敷地域	204	9.2
9	吉野地域	178	8.0
10	桜島地域	16	0.7
11	吉田地域	35	1.6
12	喜入地域	42	1.9
13	松元地域	52	2.3
14	郡山地域	25	1.1
	無回答	35	1.6
合計		2,213	100.0



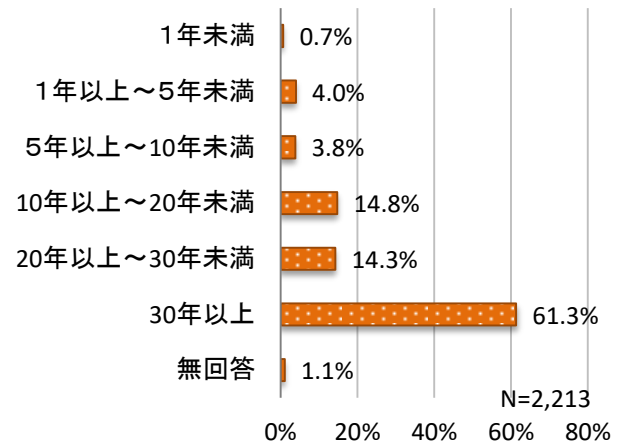
#### (4) 家族構成

区分		件数	構成比(%)
1	単身者 (一人暮らし)	306	13.8
2	夫婦のみの世帯	703	31.8
3	親と子どもの世帯 (末子が18歳未満)	490	22.1
4	親と子どもの世帯 (末子が18歳以上)	546	24.7
5	三世帯同居の世帯	86	3.9
6	その他	49	2.2
	無回答	33	1.5
	合計	2,213	100.0



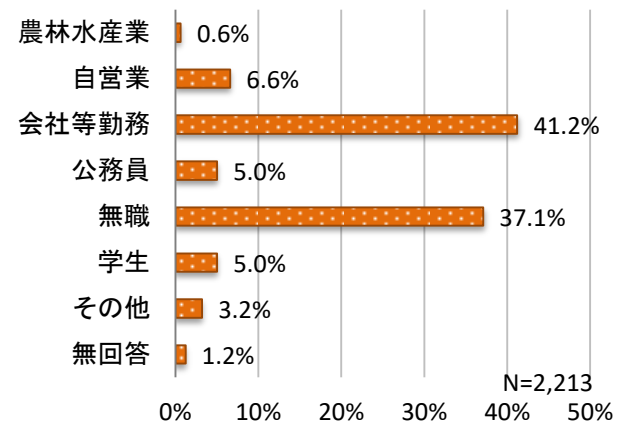
#### (5) 居住年数

区分		件数	構成比(%)
1	1年未満	16	0.7
2	1年以上~5年未満	88	4.0
3	5年以上~10年未満	85	3.8
4	10年以上~20年未満	327	14.8
5	20年以上~30年未満	316	14.3
6	30年以上	1,357	61.3
	無回答	24	1.1
	合計	2,213	100.0



#### (6) 職業

区分		件数	構成比(%)
1	農林水産業	14	0.6
2	自営業	146	6.6
3	会社等勤務	912	41.2
4	公務員	111	5.0
5	無職	821	37.1
6	学生	111	5.0
7	その他	71	3.2
	無回答	27	1.2
	合計	2,213	100.0

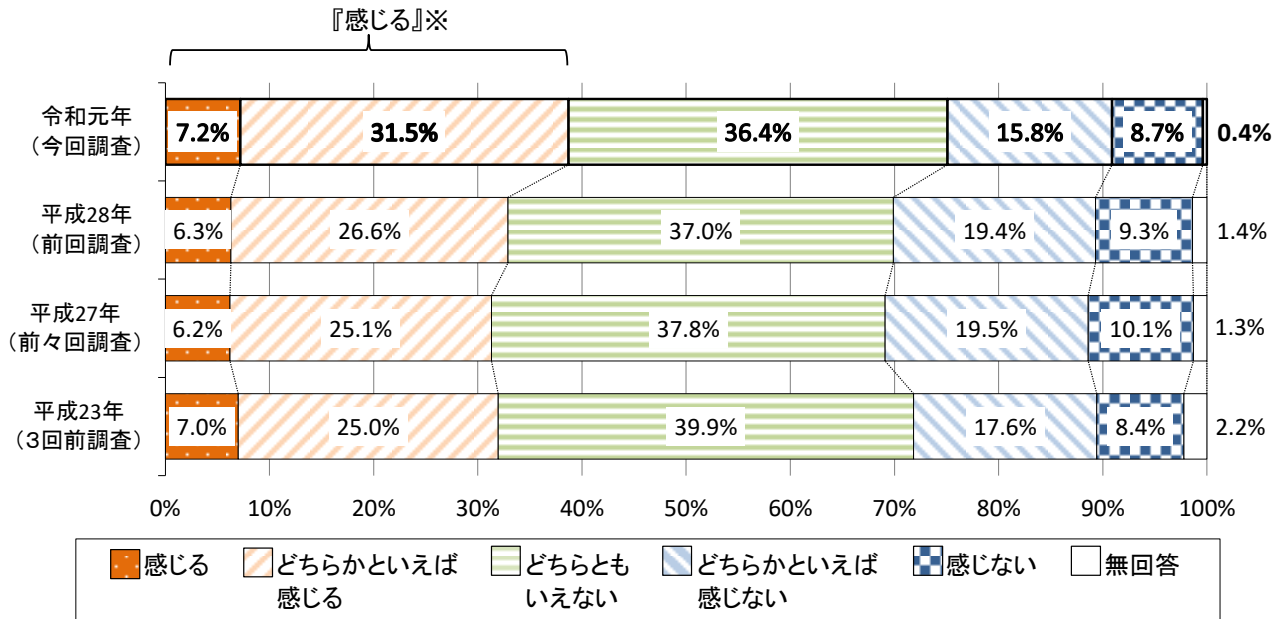


## II. 調査結果

### 1. 実感指標の調査結果

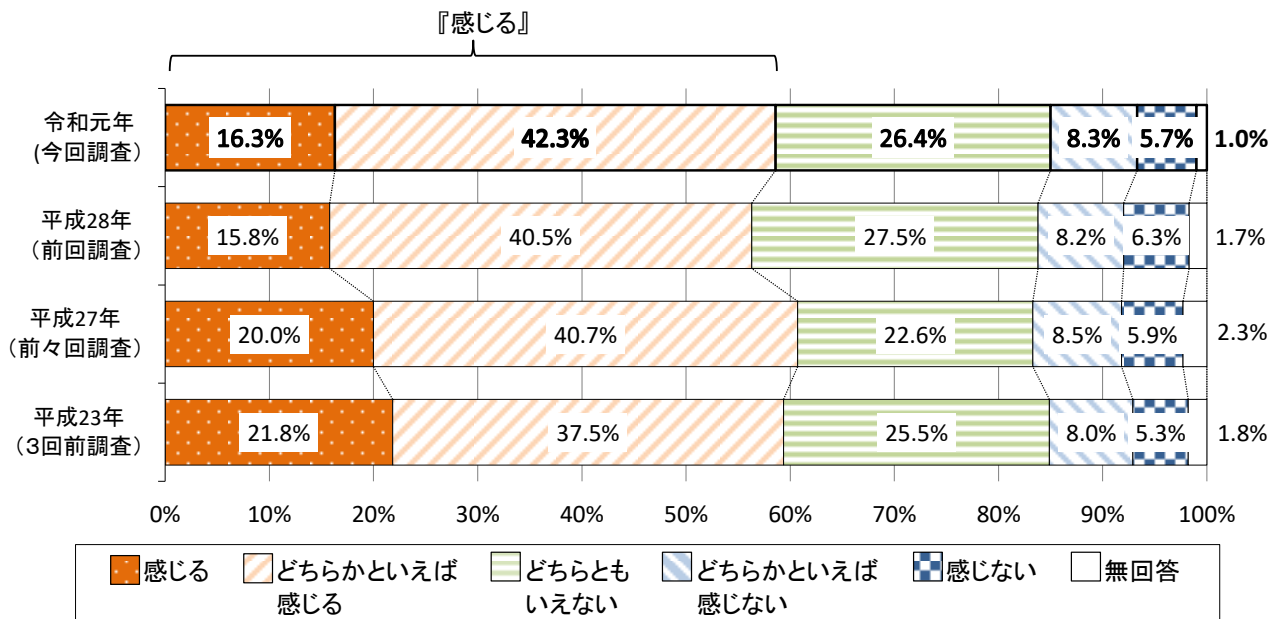
#### (1) 市民と行政が拓く 協働と連携のまち【信頼・協働政策】

①「市民との協働によるまちづくりが進んでいる」と感じる市民の割合……………38.7%



※ 各設問に対し、「感じる」または「どちらかといえば感じる」と回答した市民の割合。(以下、同じ)

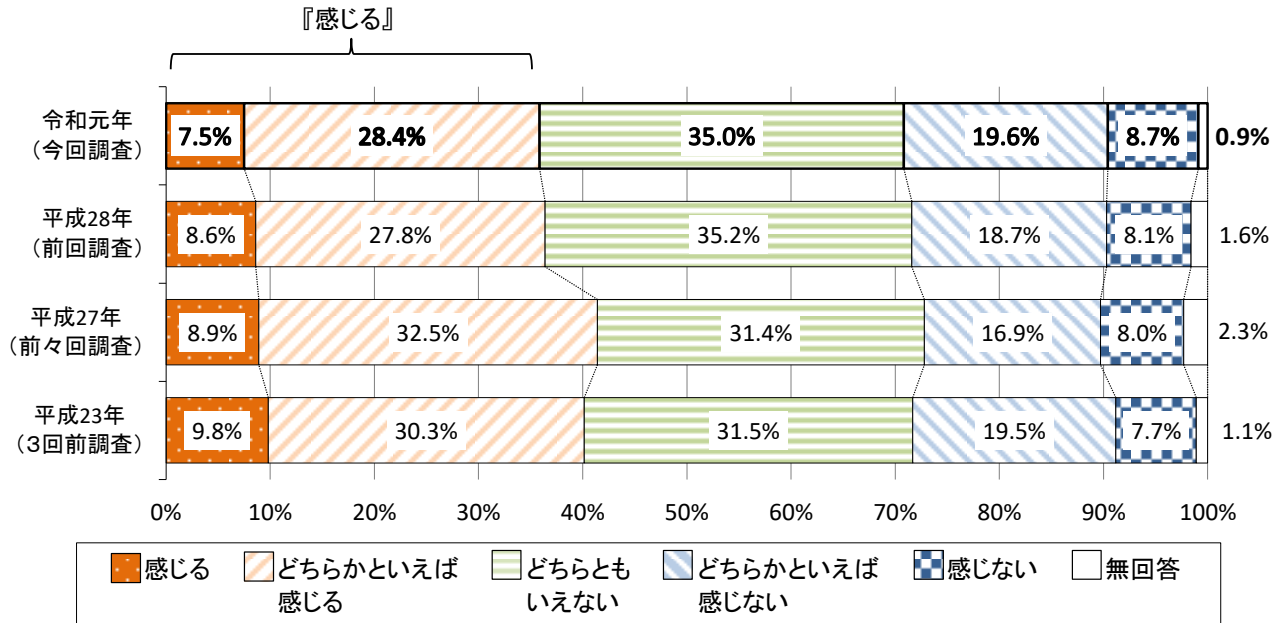
②「市民サービスが効率的に提供されている」と感じる市民の割合……………58.6%



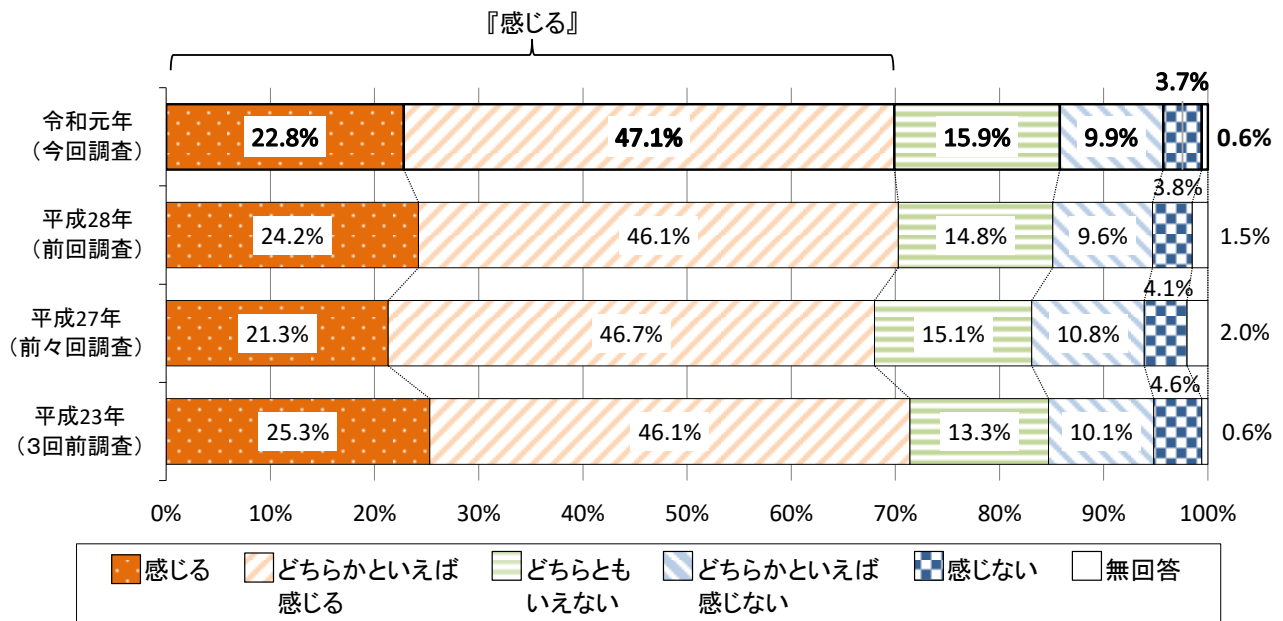


(2) 水と緑が輝く 人と地球にやさしいまち【うるおい環境政策】

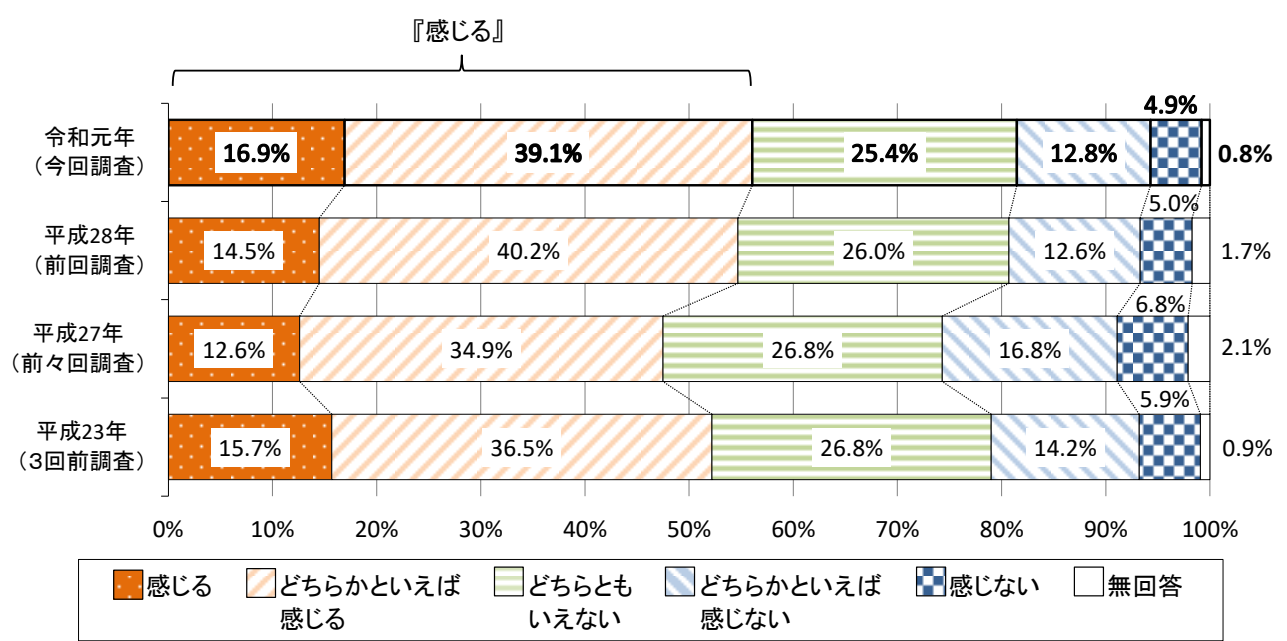
① 「地球温暖化対策が進んでいる」と感じる市民の割合……………35.9%



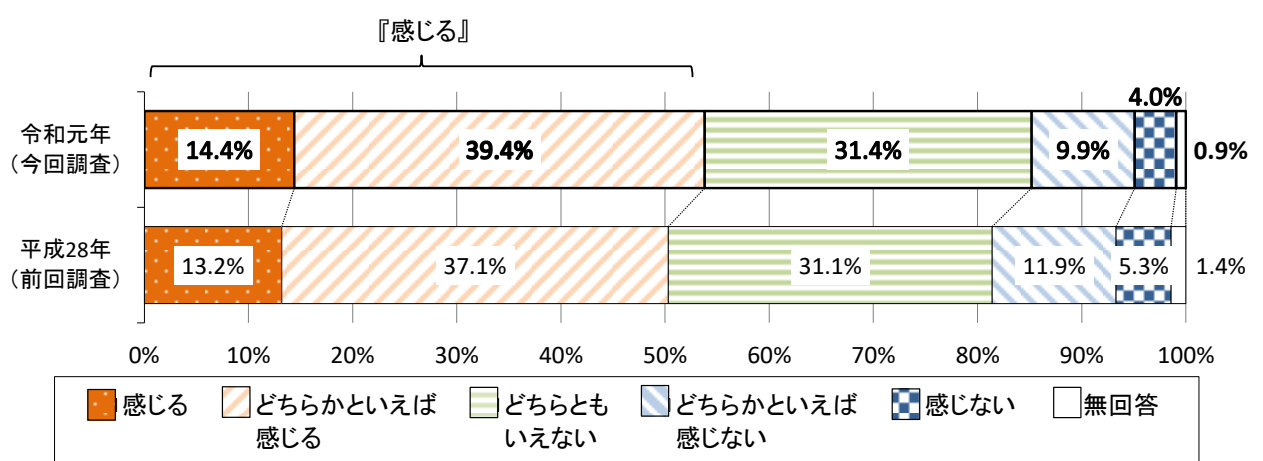
② 「ごみと資源物の分別が徹底されている」と感じる市民の割合……………69.9%



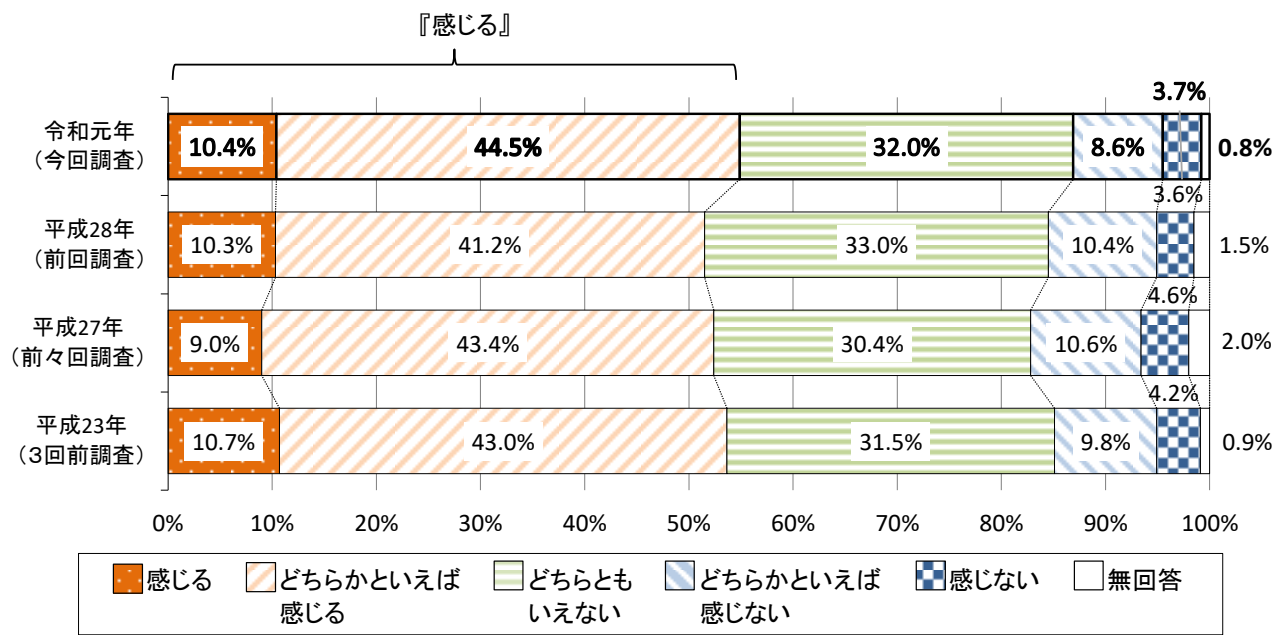
③「緑や水辺等の自然とのふれあいの場や機会がたくさんある」と感じる市民の割合・・・56.0%



④「多くの生きものが暮らし、豊かな自然が残るまちである」と感じる市民の割合・・・53.8%

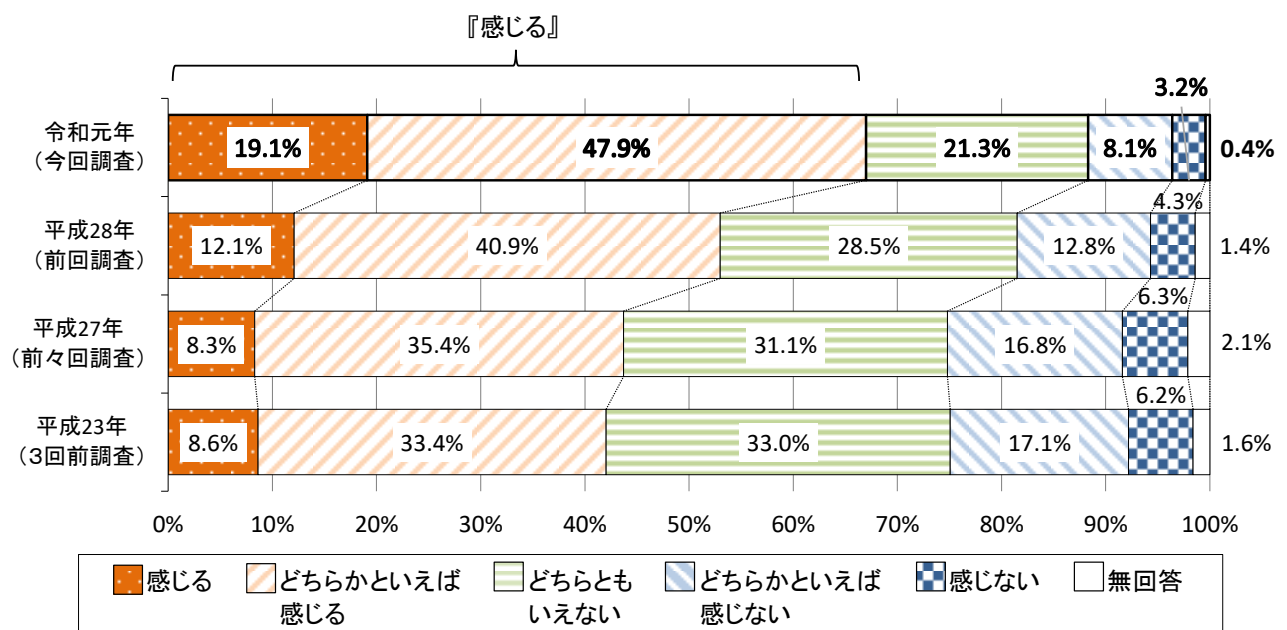


⑤ 「きれいで住みよい生活環境づくりが進んでいる」と感じる市民の割合……………54.9%

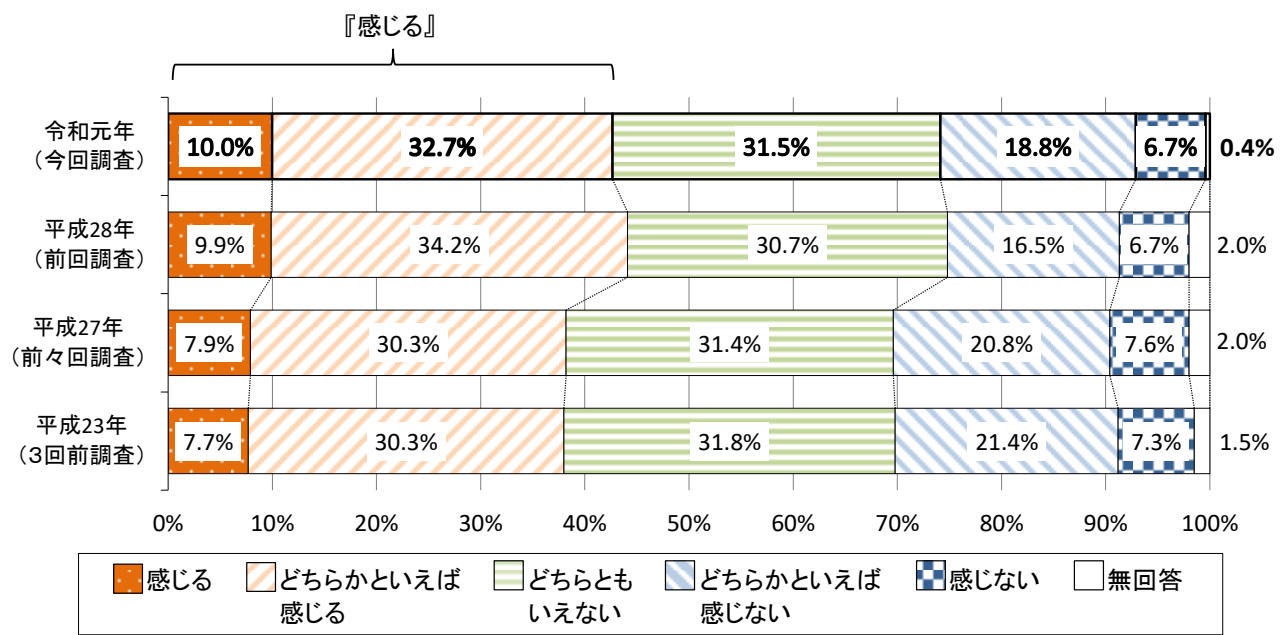


(3) 人が行き交う 魅力とにぎわいあふれるまち【にぎわい交流政策】

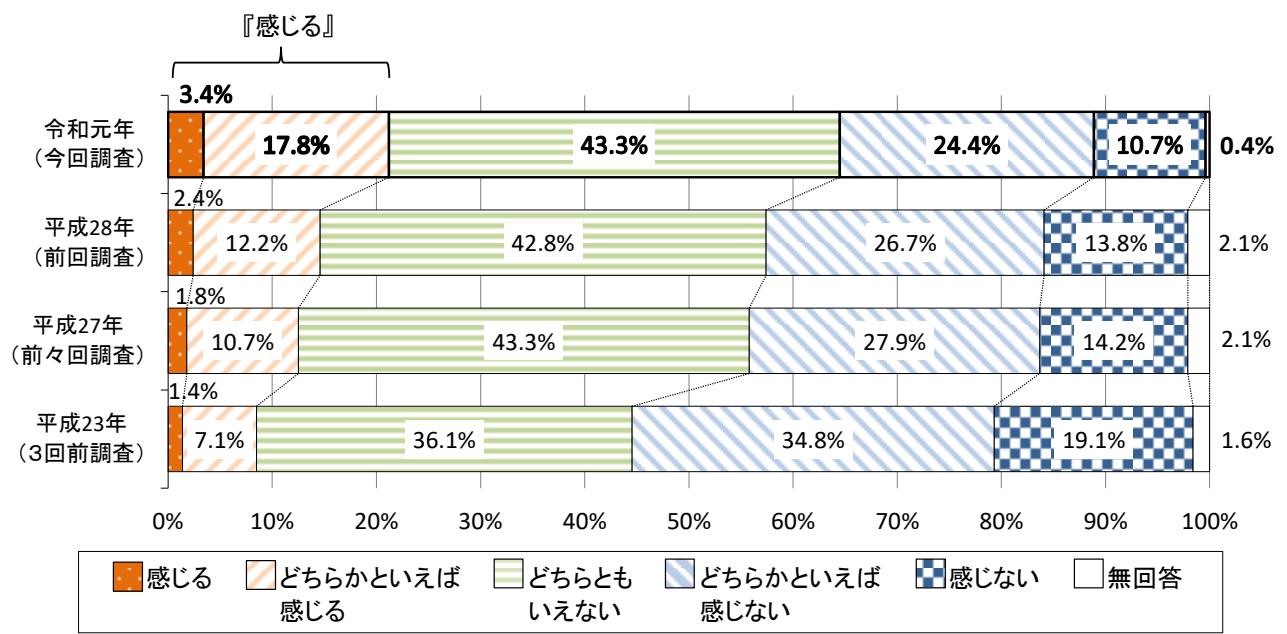
① 「観光交流都市である」と感じる市民の割合……………67.0%



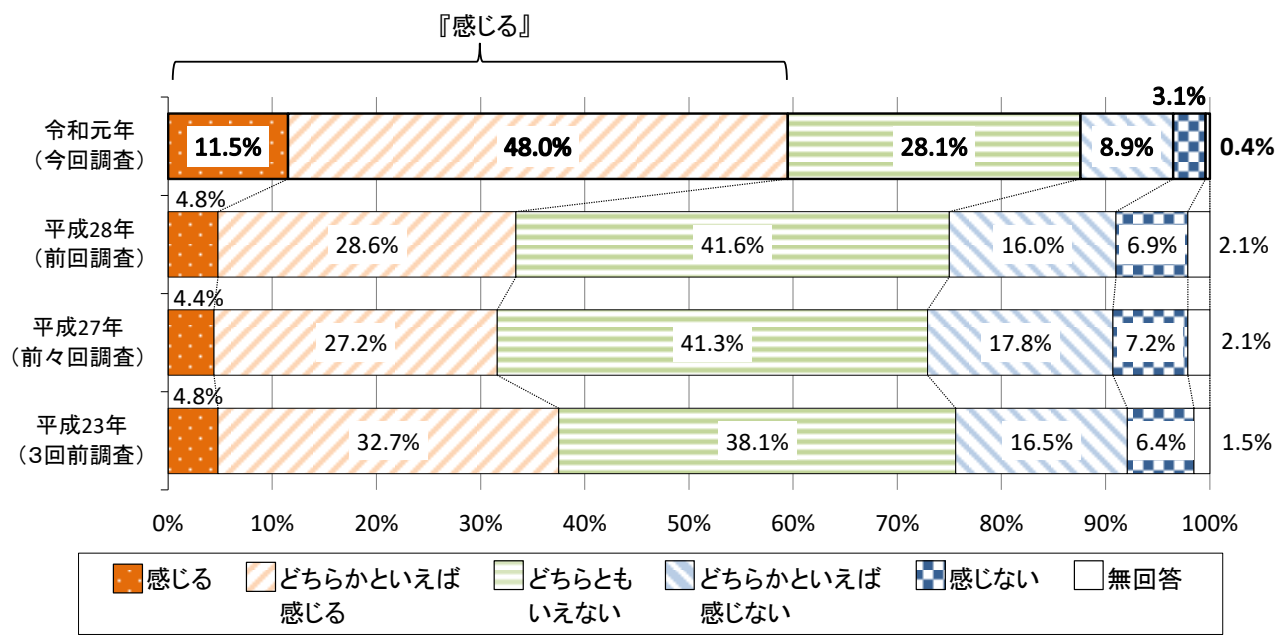
② 「中心市街地がにぎわっている」と感じる市民の割合……………42.7%



③ 「産業振興が図られ雇用機会に恵まれるなど、地域経済が活性化している」と感じる市民の割合……………21.2%

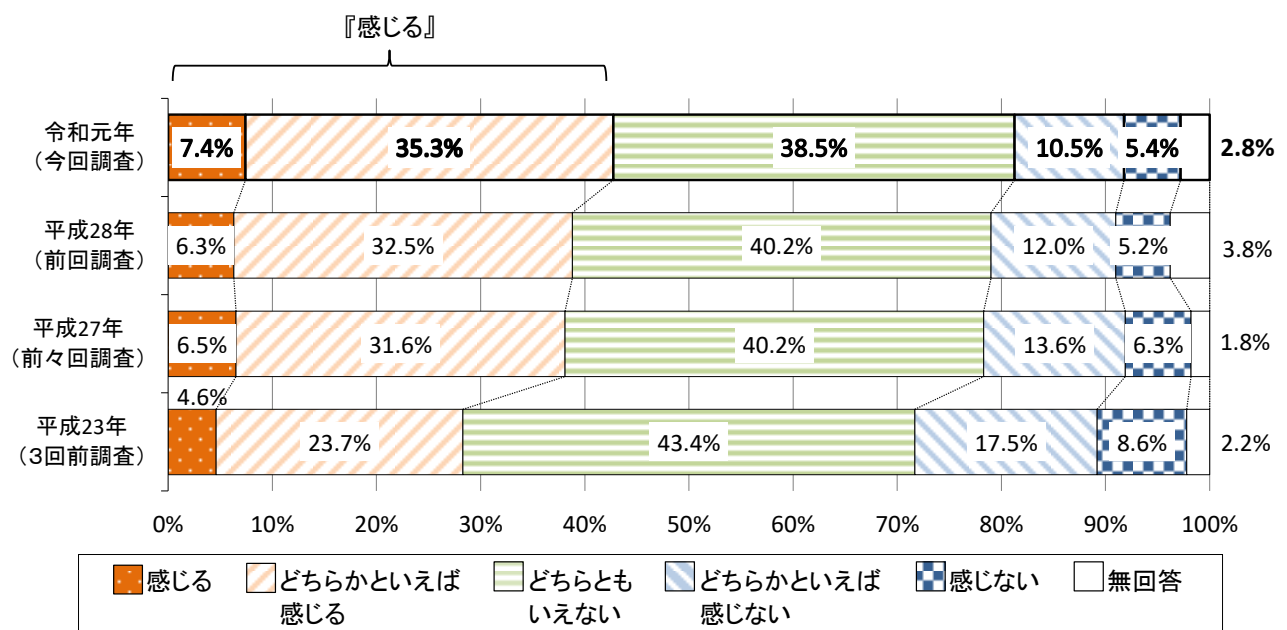


④「農林水産業の振興が図られている」と感じる市民の割合……………59.5%

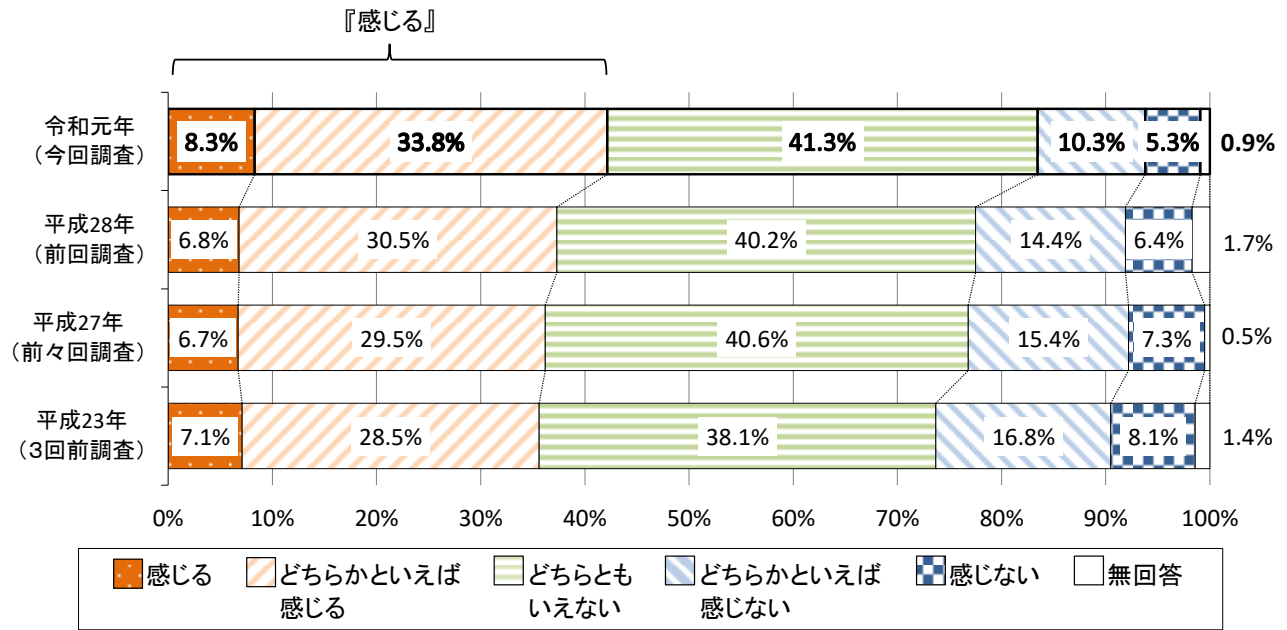


(4) 健やかに暮らせる 安全で安心なまち【すこやか安心政策】

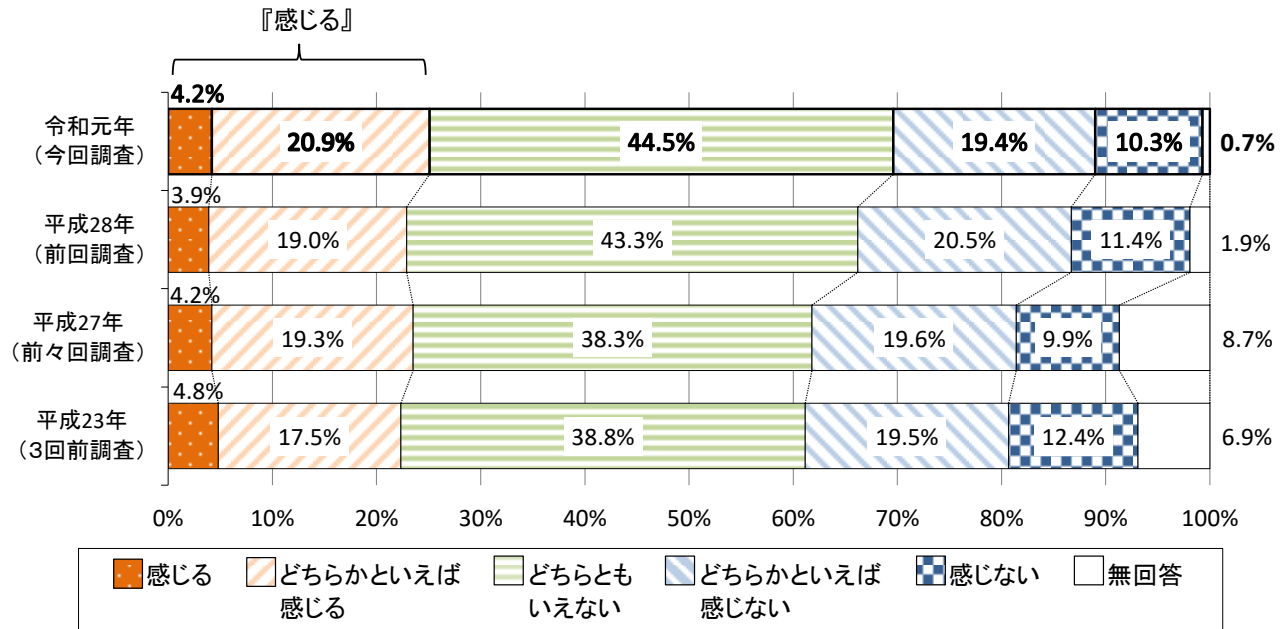
①「安心して子どもを産み育てられる環境が整っている」と感じる市民の割合……………42.7%



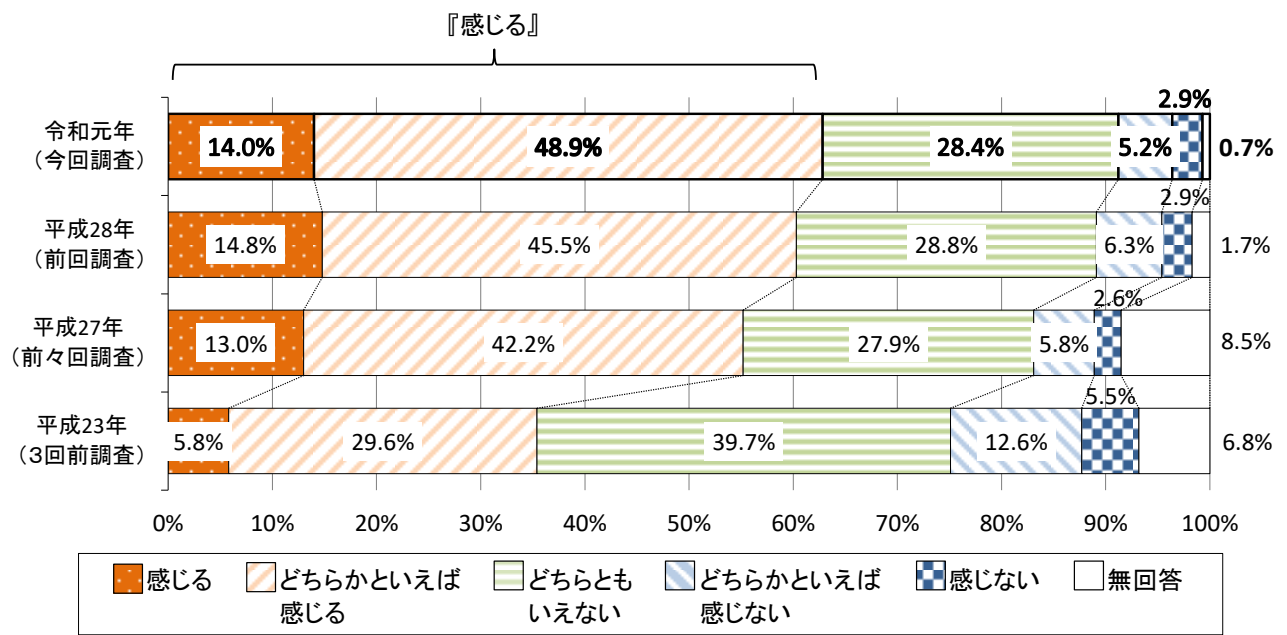
②「高齢者が生きがいを持って健やかに安心して暮らしている」と感じる市民の割合・・・42.1%



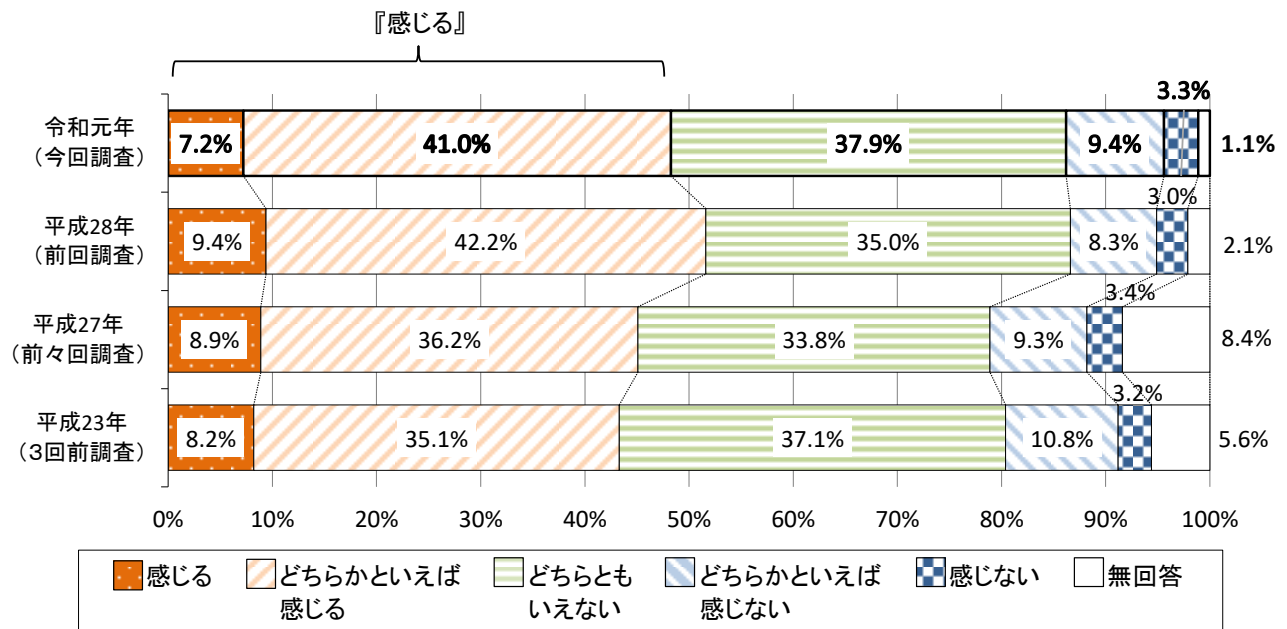
③「福祉が行き届き安心していきいきと生活できる」と感じる市民の割合……………25.1%



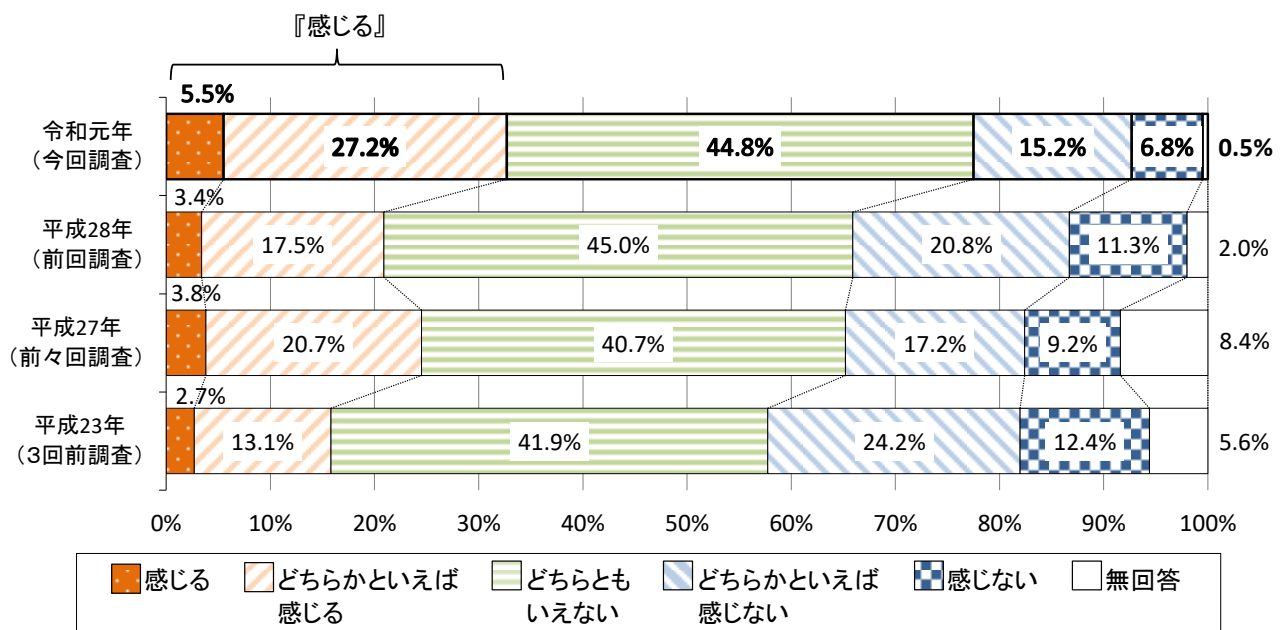
④「健康づくりへの支援や医療体制が充実している」と感じる市民の割合……62.9%



⑤交通安全、防犯等の対策が充実しているなど「安心・安全に生活できる」と感じる市民の割合…48.2%

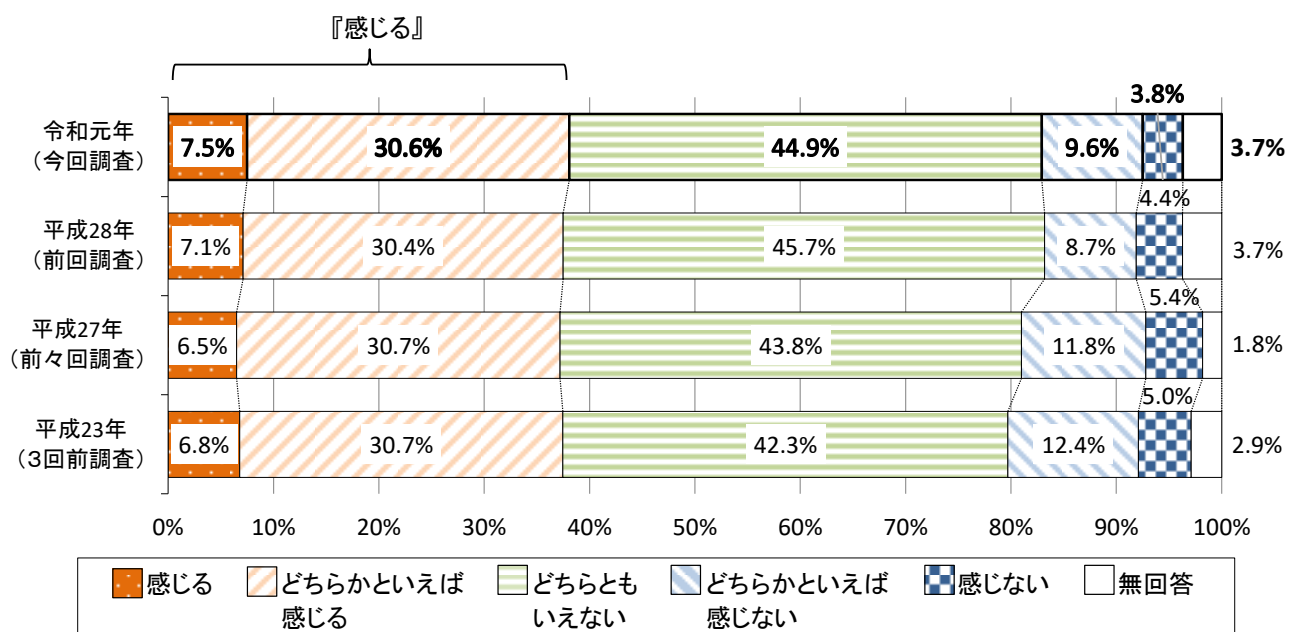


⑥ 「災害に強いまちである」と感じる市民の割合……………32.7%



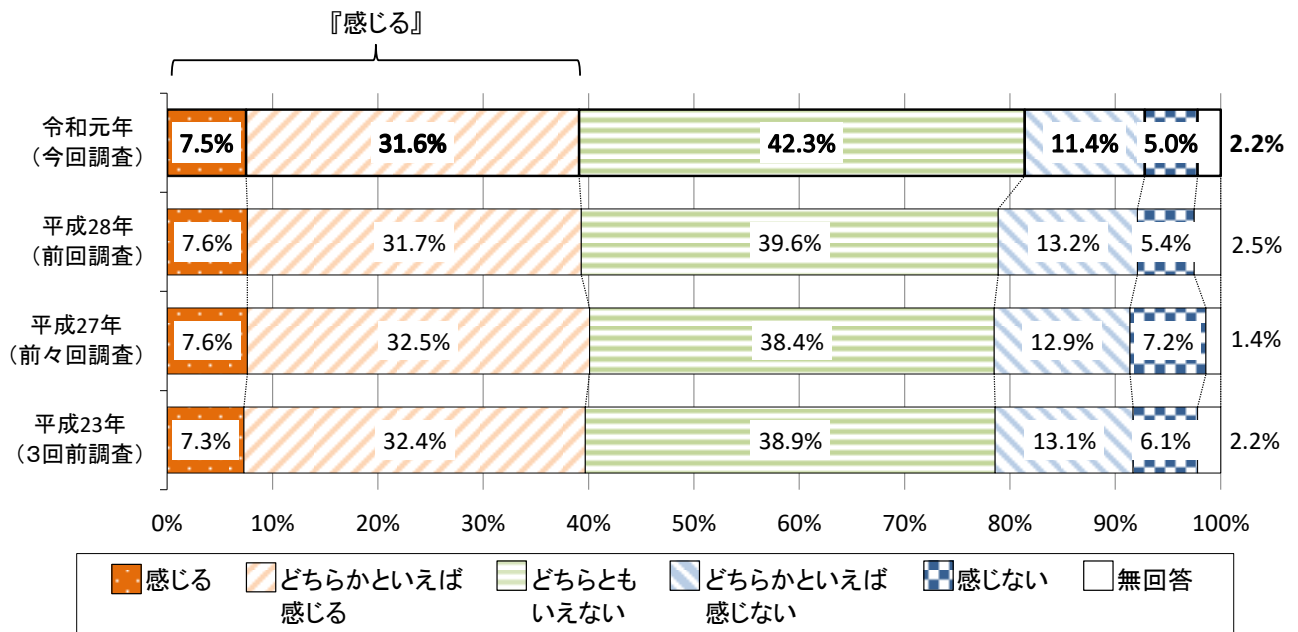
(5) 学ぶよろこびが広がる 誇りあるまち【まなび文化政策】

① 「学校における教育活動が充実している」と感じる市民の割合……………38.1%

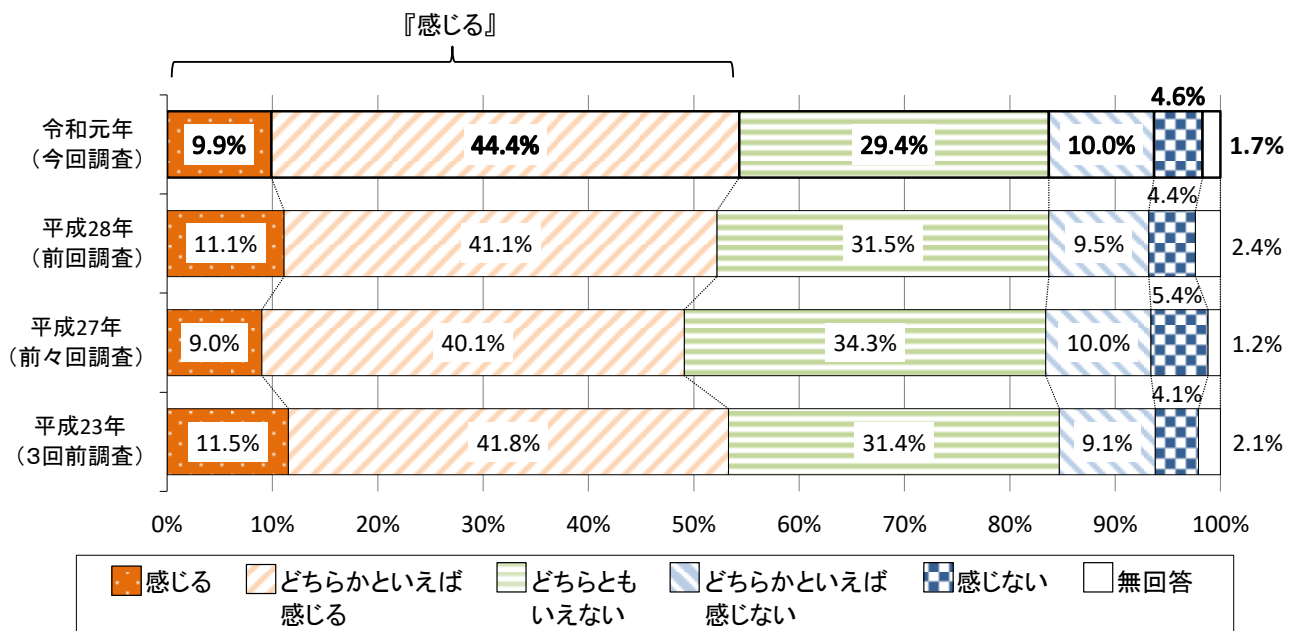




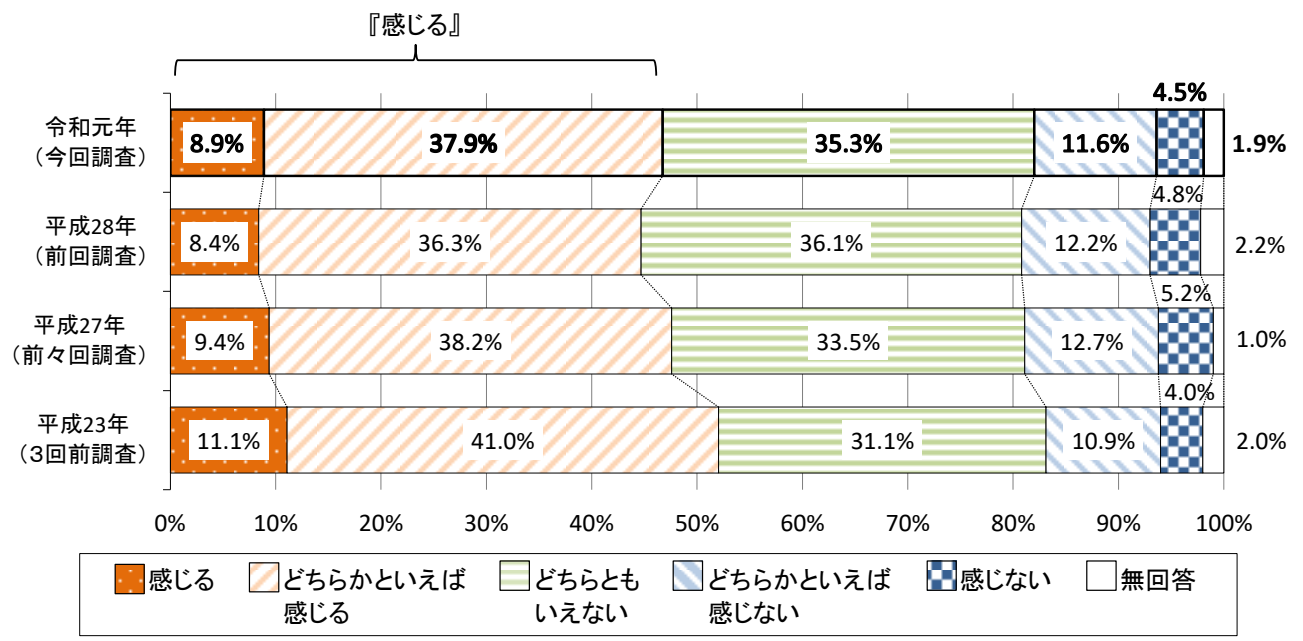
②「生涯にわたり、学び続けることができる環境が整っている」と感じる市民の割合・39.1%



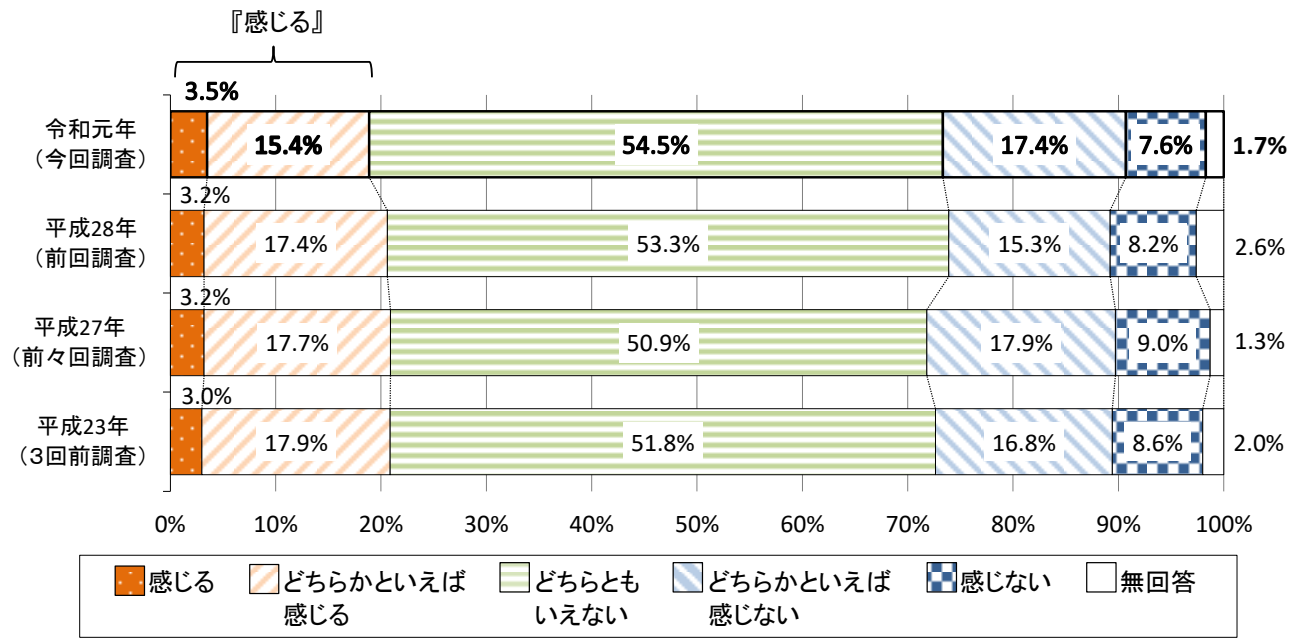
③「文化芸術などに親しみ、身近に体験できる環境が整っている」と感じる市民の割合・54.3%



④「スポーツ・レクリエーションを楽しめる環境が整っている」と感じる市民の割合・・・46.8%

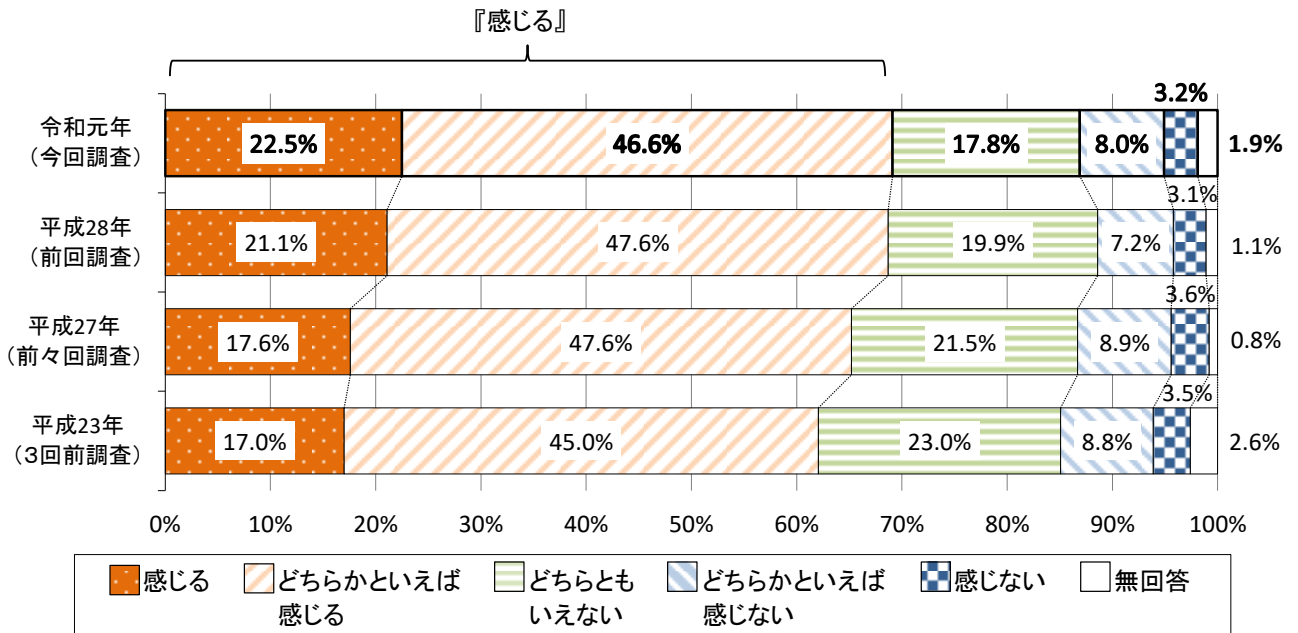


⑤「一人ひとりの人権が尊重されている」と感じる市民の割合……………18.9%

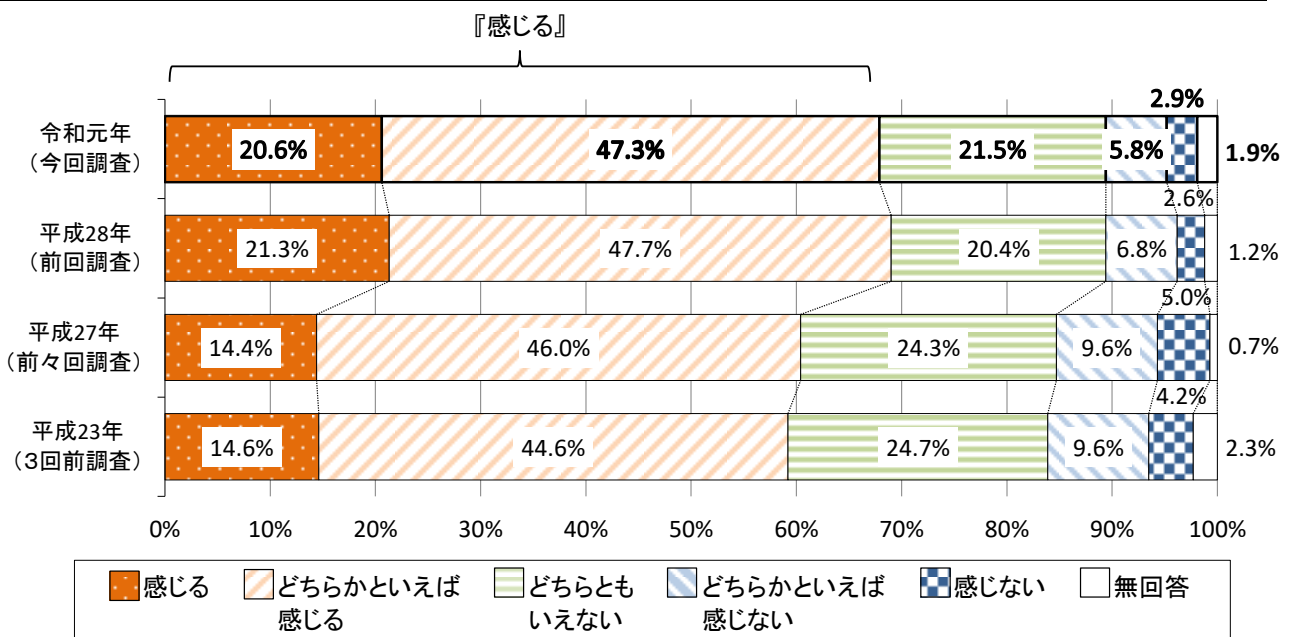


⑥ 市民生活を支える 機能性の高い快適なまち【まち基盤政策】

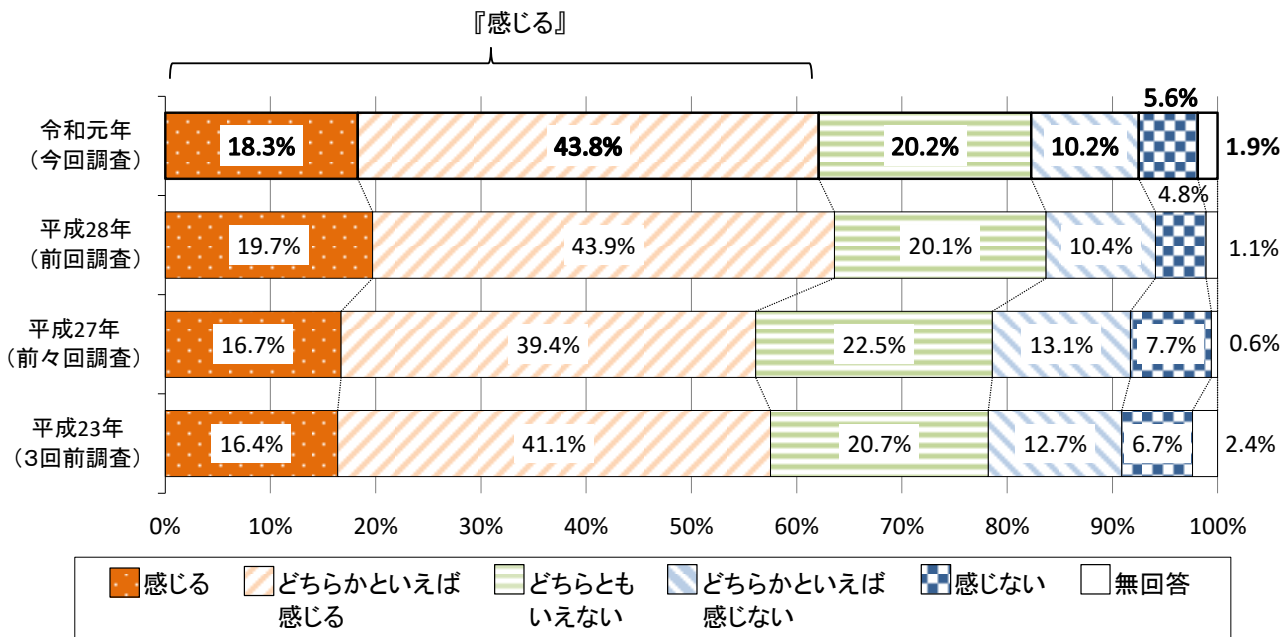
① 「日常生活における生活利便施設が整備されている」と感じる市民の割合………69.1%



② 「生活道路や上下水道などの都市基盤施設の整備により、安全・快適な生活の基盤づくりが進んでいる」と感じる市民の割合…67.9%

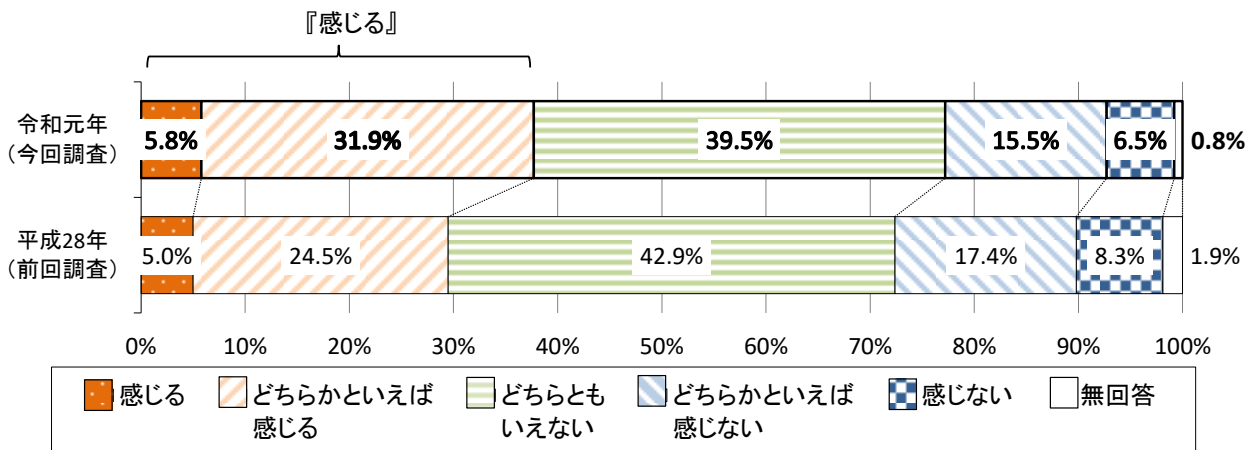


③ 「道路や公共交通などの交通環境が充実している」と感じる市民の割合……62.1%

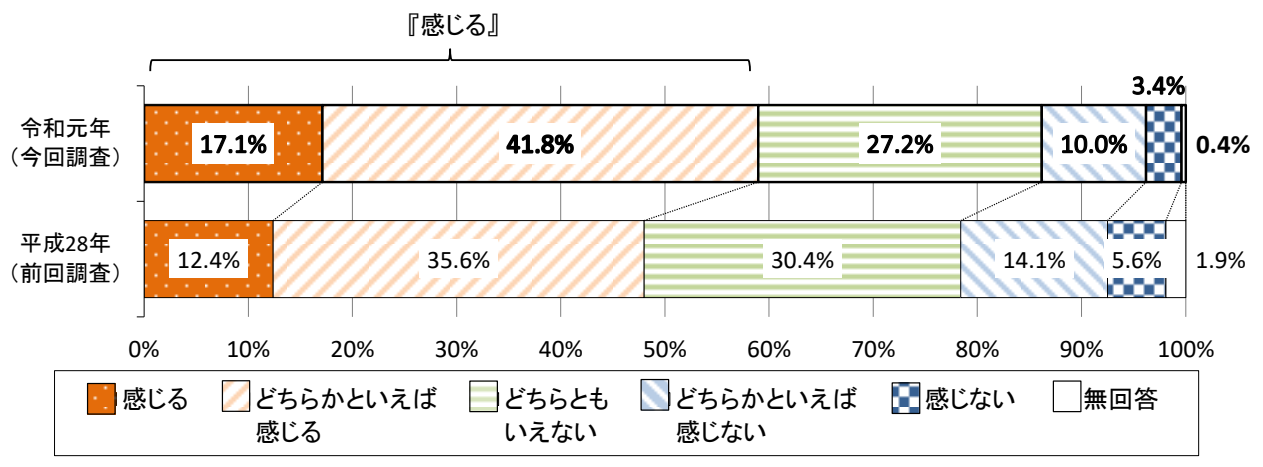


(7) 豊かさ実感リーディングプロジェクト

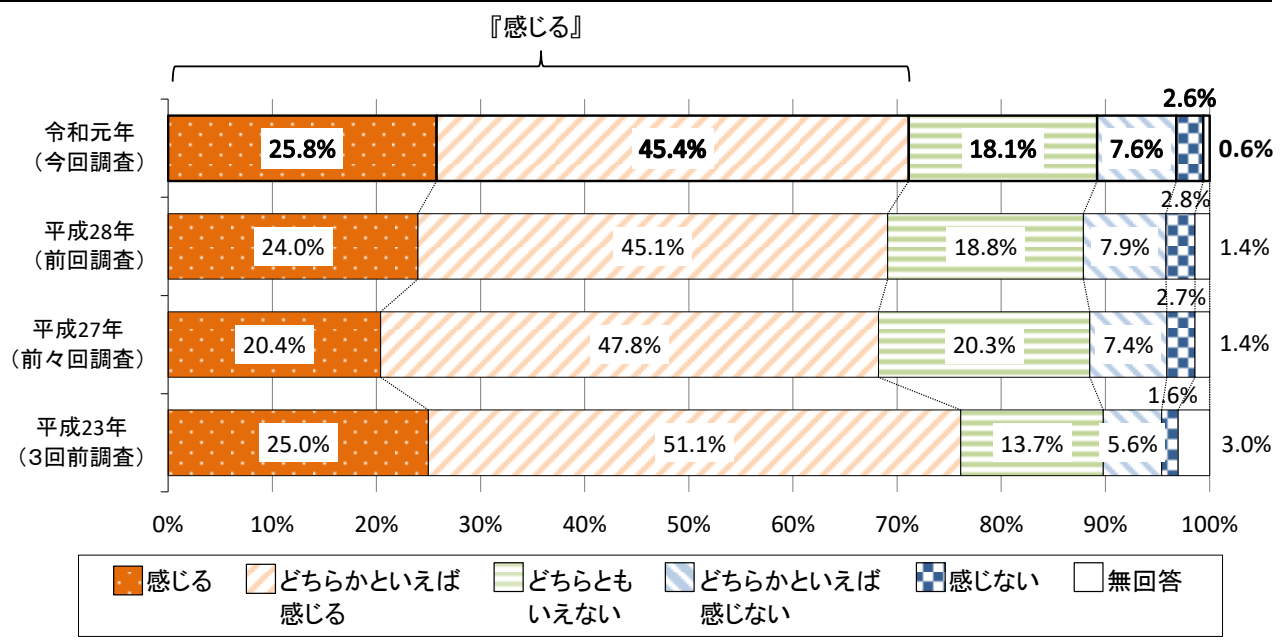
① 「健康、医療、福祉などの施設や関連産業が充実している」と感じる市民の割合……37.7%



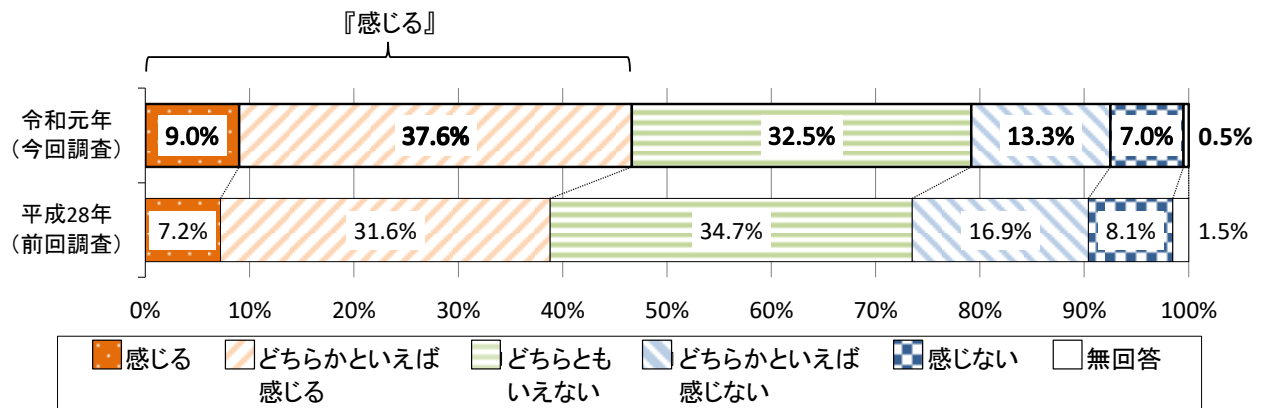
②「街なかに外国人観光客が増えているなど、鹿児島市の魅力が国内外に発信されている」と感じる市民の割合…58.9%



③「街なかに花と緑が充実している」と感じる市民の割合……………71.2%



④ 「よりよい地域づくりを進める仕組みが整っている」と感じる市民の割合……………46.6%



## 2. 実感指標の属性別集計結果

下記は、4～18ページの各設問に対し、「感じる」または「どちらかといえば感じる」と回答した市民の割合を年代別・居住地別に集計し、上位3項目を記載したものです。

### (1) 年代別

区分	1位		2位		3位	
	項目	構成比	項目	構成比	項目	構成比
全体	街なかに花と緑が充実している	71.2%	ごみと資源物の分別が徹底されている	69.9%	日常生活における生活利便施設が整備されている	69.1%
16～19歳	観光交流都市である	79.3%	街なかに花と緑が充実している	73.9%	日常生活における生活利便施設が整備されている	72.8%
20代	日常生活における生活利便施設が整備されている	74.4%	生活道路や上下水道などの都市基盤施設の整備により、安全・快適な生活の基盤づくりが進んでいる	70.2%	街なかに花と緑が充実している	68.6%
30代	日常生活における生活利便施設が整備されている	69.2%	観光交流都市である 街なかに花と緑が充実している			66.9%
40代	街なかに花と緑が充実している	71.6%	日常生活における生活利便施設が整備されている	70.0%	観光交流都市である	68.5%
50代	街なかに花と緑が充実している	70.7%	ごみと資源物の分別が徹底されている	68.6%	日常生活における生活利便施設が整備されている	66.4%
60代	ごみと資源物の分別が徹底されている	70.8%	街なかに花と緑が充実している	69.5%	生活道路や上下水道などの都市基盤施設の整備により、安全・快適な生活の基盤づくりが進んでいる	66.1%
70代	ごみと資源物の分別が徹底されている	77.0%	日常生活における生活利便施設が整備されている	75.5%	街なかに花と緑が充実している	75.3%
80歳以上	ごみと資源物の分別が徹底されている	81.6%	街なかに花と緑が充実している	72.0%	生活道路や上下水道などの都市基盤施設の整備により、安全・快適な生活の基盤づくりが進んでいる	71.9%

## (2) 居住地別

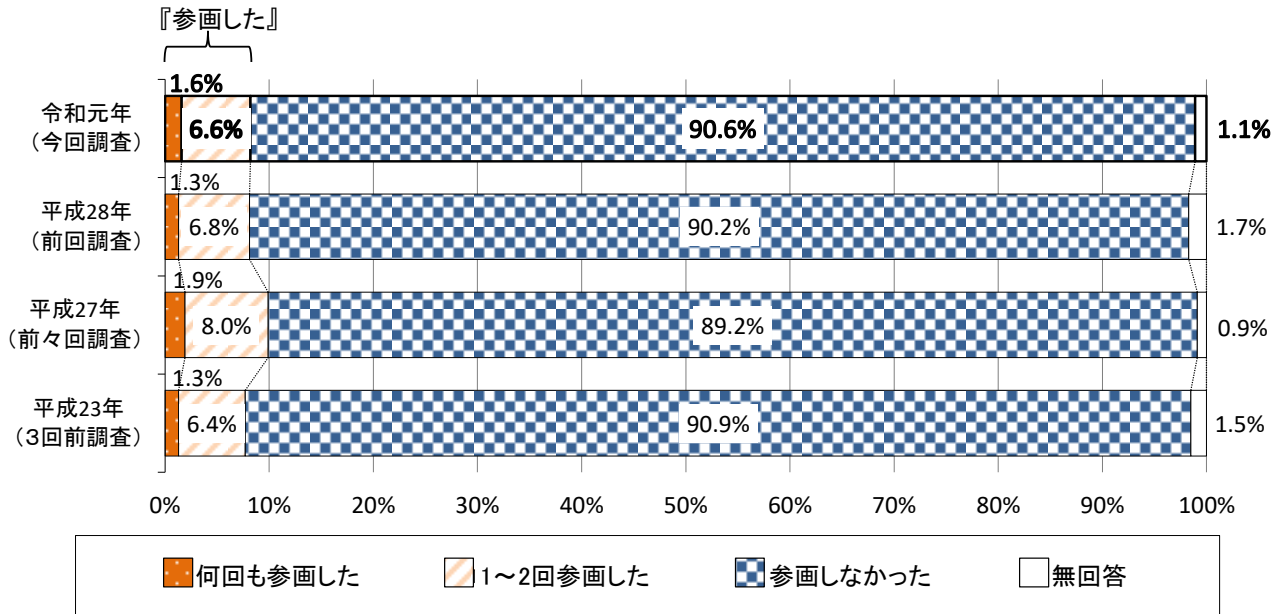
区分	1位		2位		3位	
	項目	構成比	項目	構成比	項目	構成比
全体	街なかに花と緑が充実している	71.2%	ごみと資源物の分別が徹底されている	69.9%	日常生活における生活利便施設が整備されている	69.1%
中央地区	日常生活における生活利便施設が整備されている	76.8%	生活道路や上下水道などの都市基盤施設の整備により、安全・快適な生活の基盤づくりが進んでいる		74.4%	
	街なかに花と緑が充実している					
上町地区	街なかに花と緑が充実している	79.3%	観光交流都市である	72.9%	ごみと資源物の分別が徹底されている	72.1%
鴨池地区	日常生活における生活利便施設が整備されている	76.3%	生活道路や上下水道などの都市基盤施設の整備により、安全・快適な生活の基盤づくりが進んでいる	72.4%	街なかに花と緑が充実している	70.6%
城西地区	生活道路や上下水道などの都市基盤施設の整備により、安全・快適な生活の基盤づくりが進んでいる	75.1%	日常生活における生活利便施設が整備されている		74.6%	
	街なかに花と緑が充実している					
武・田上地区	ごみと資源物の分別が徹底されている	74.9%	街なかに花と緑が充実している	73.7%	観光交流都市である生活道路や上下水道などの都市基盤施設の整備により、安全・快適な生活の基盤づくりが進んでいる	70.0%
谷山北部地区	ごみと資源物の分別が徹底されている	74.8%	街なかに花と緑が充実している	71.1%	生活道路や上下水道などの都市基盤施設の整備により、安全・快適な生活の基盤づくりが進んでいる	69.3%
谷山地区	日常生活における生活利便施設が整備されている	72.3%	生活道路や上下水道などの都市基盤施設の整備により、安全・快適な生活の基盤づくりが進んでいる		65.5%	
	街なかに花と緑が充実している					
伊敷地域	街なかに花と緑が充実している	72.1%	ごみと資源物の分別が徹底されている	71.6%	生活道路や上下水道などの都市基盤施設の整備により、安全・快適な生活の基盤づくりが進んでいる	68.1%
吉野地域	街なかに花と緑が充実している	68.0%	観光交流都市である	67.4%	ごみと資源物の分別が徹底されている	65.7%
桜島地域	多くの生きものが暮らし、豊かな自然が残るまちである		87.6%	鹿児島市の魅力が国内外に発信されている		75.1%
	観光交流都市である					
吉田地域	街なかに花と緑が充実している	74.3%	観光交流都市である農林水産業の振興が図られている		65.7%	
喜入地域	ごみと資源物の分別が徹底されている	78.6%	街なかに花と緑が充実している	76.2%	多くの生きものが暮らし、豊かな自然が残るまちである	66.7%
松元地域	街なかに花と緑が充実している	75.0%	健康づくりへの支援や医療体制が充実している	71.2%	農林水産業の振興が図られている	71.1%
郡山地域	健康づくりへの支援や医療体制が充実している	68.0%	ごみと資源物の分別が徹底されている		64.0%	
	緑や水辺等の自然とのふれあいの場や機会がたくさんある					



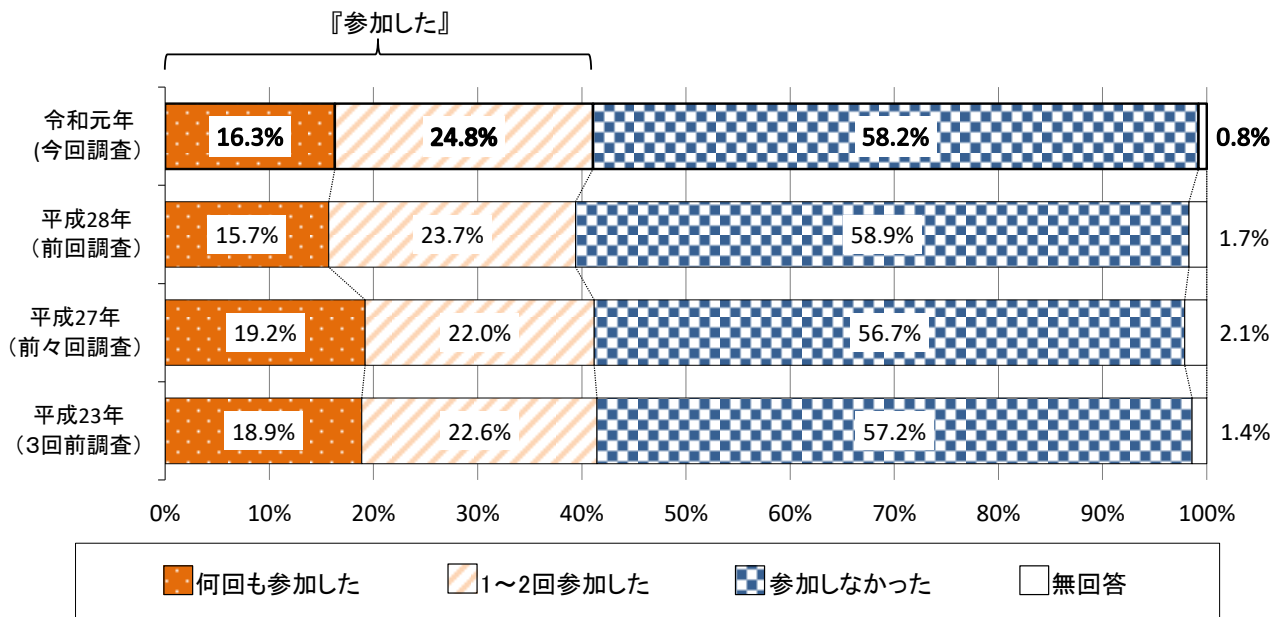
### 3. 行動・意向指標の調査結果

#### (1) 市民と行政が拓く 協働と連携のまち【信頼・協働政策】

① 過去1年間に何らかの機会を通じて市政に参画したことがある市民の割合……………8.2%

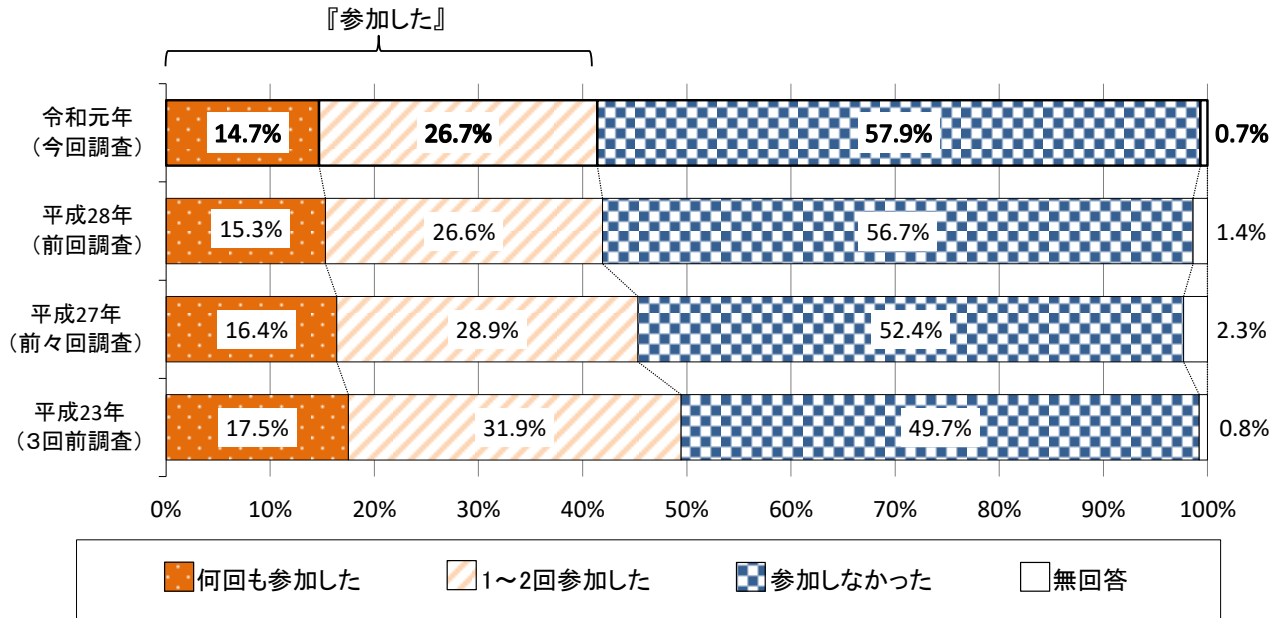


② 過去1年間に地域コミュニティ活動に参加したことがある市民の割合……………41.1%



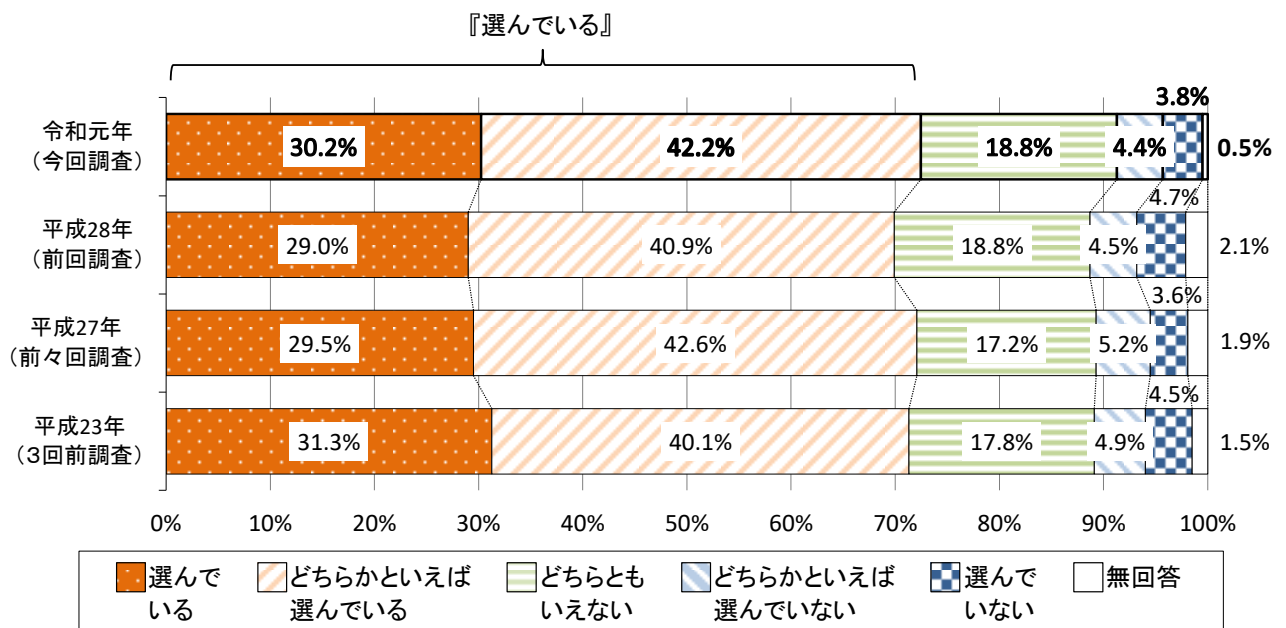
## (2) 水と緑が輝く 人と地球にやさしいまち【うるおい環境政策】

① 過去1年間にまち美化活動に参加したことがある市民の割合……………41.4%



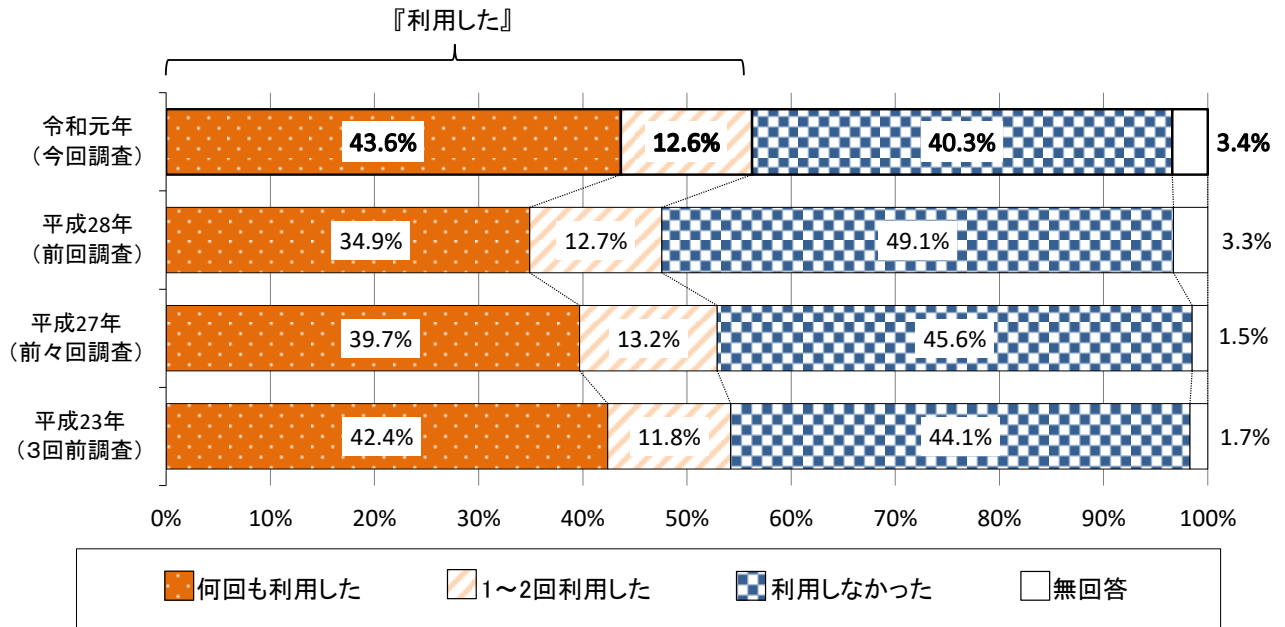
## (3) 人が行き交う 魅力とにぎわいあふれるまち【にぎわい交流政策】

① 買い物時に地元の農林水産物を選ぶ市民の割合……………72.4%

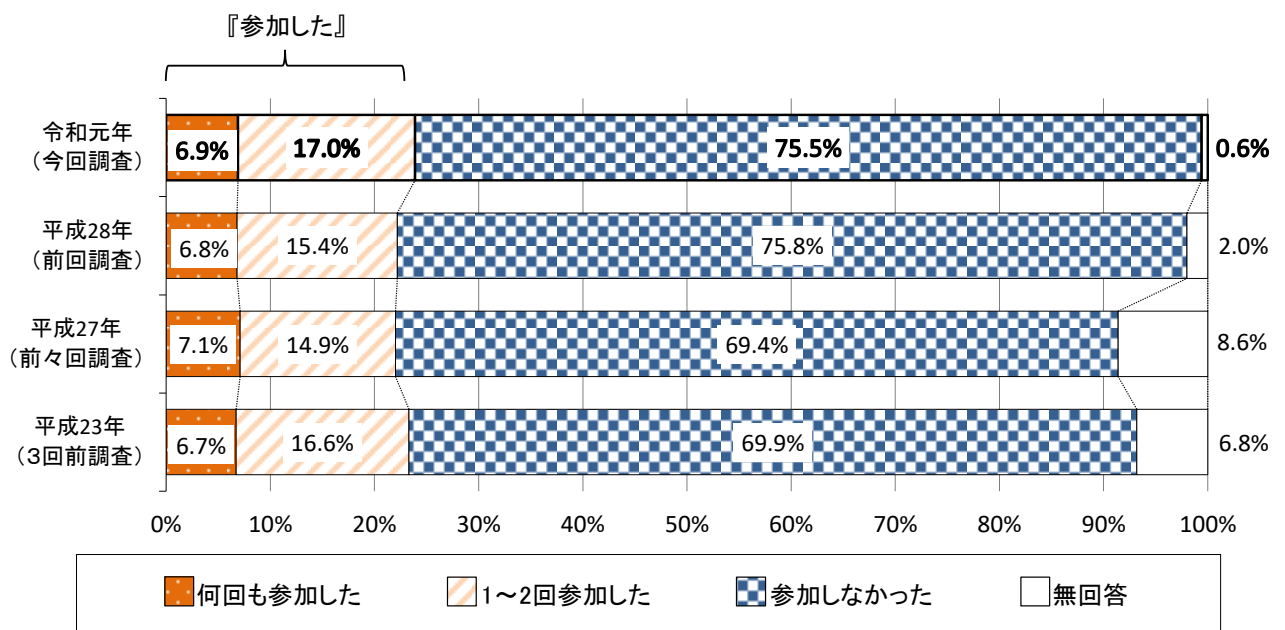


(4) 健やかに暮らせる 安全で安心なまち【すこやか安心政策】

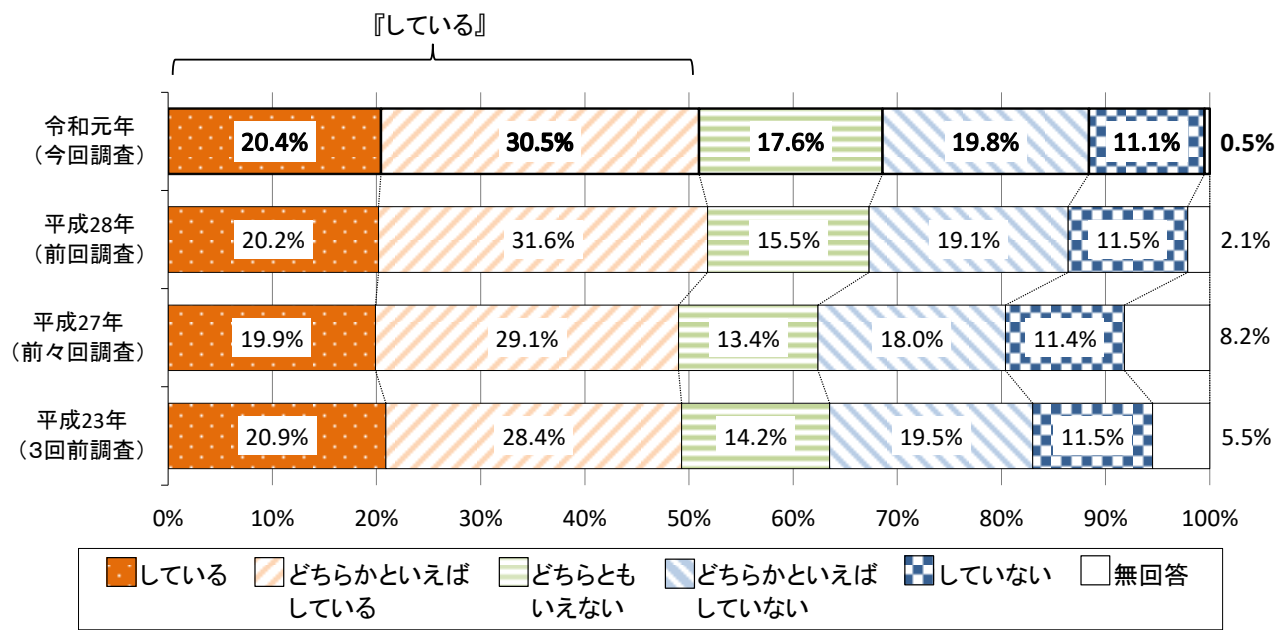
① 過去1年間に高齢者福祉サービスを利用したことがある高齢者の割合(65歳以上)・・・56.2%



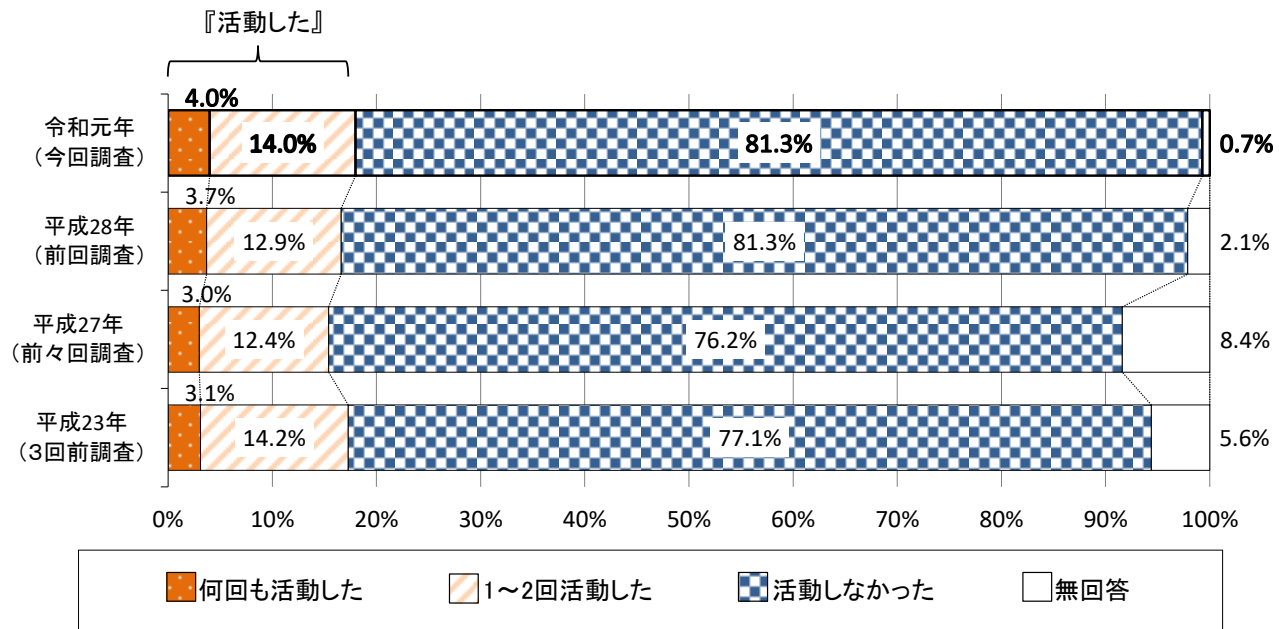
② 過去1年間にボランティア活動に参加したことがある市民の割合……………23.9%



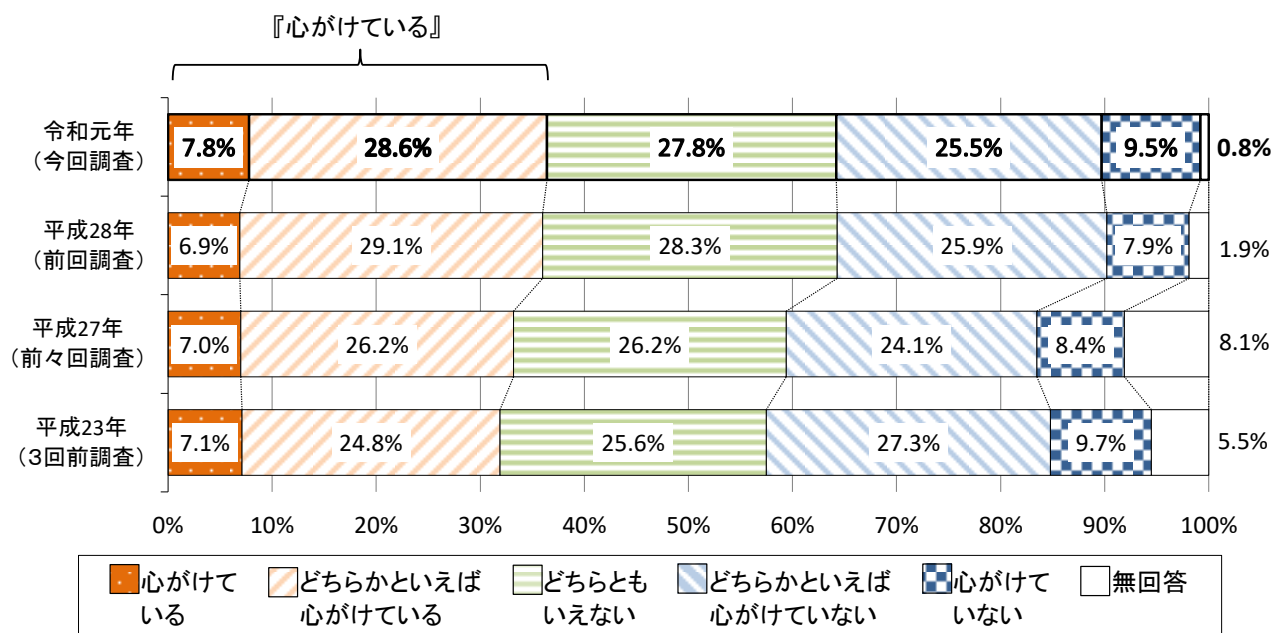
③ 日常生活の中で意識的に体を動かすなどの運動をしている市民の割合……………50.9%



④ 過去1年間に防犯や事故防止活動に参加したことがある市民の割合……………18.0%

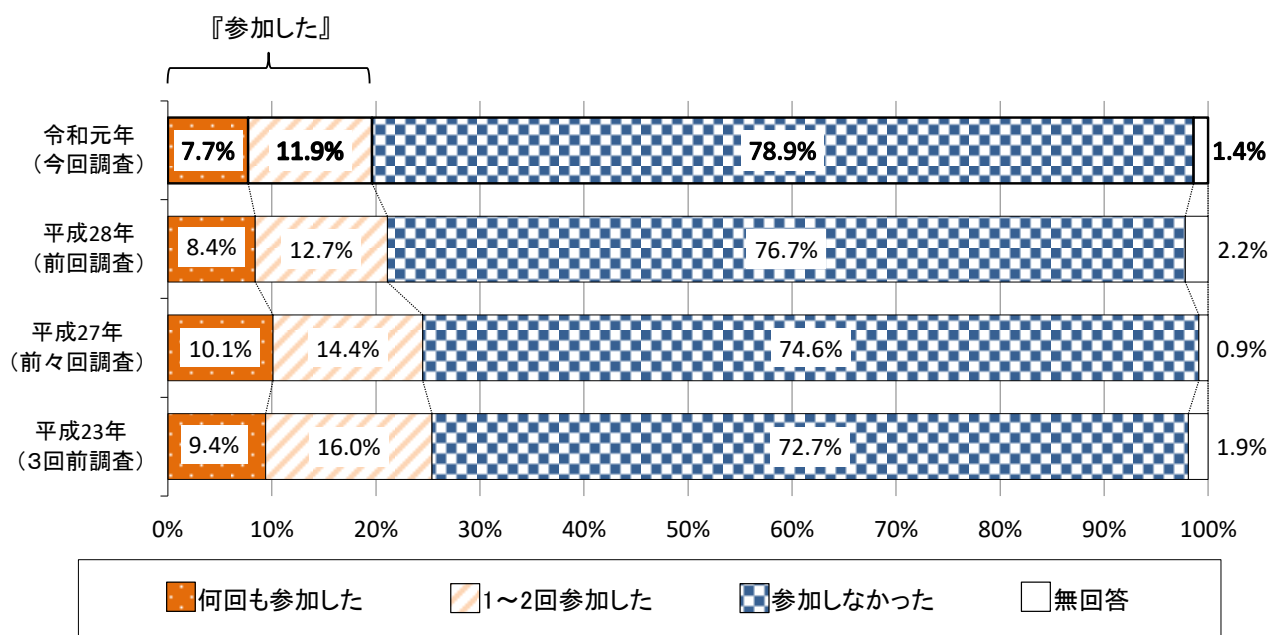


⑤ 災害時への備えを心がけている市民の割合……………36.4%



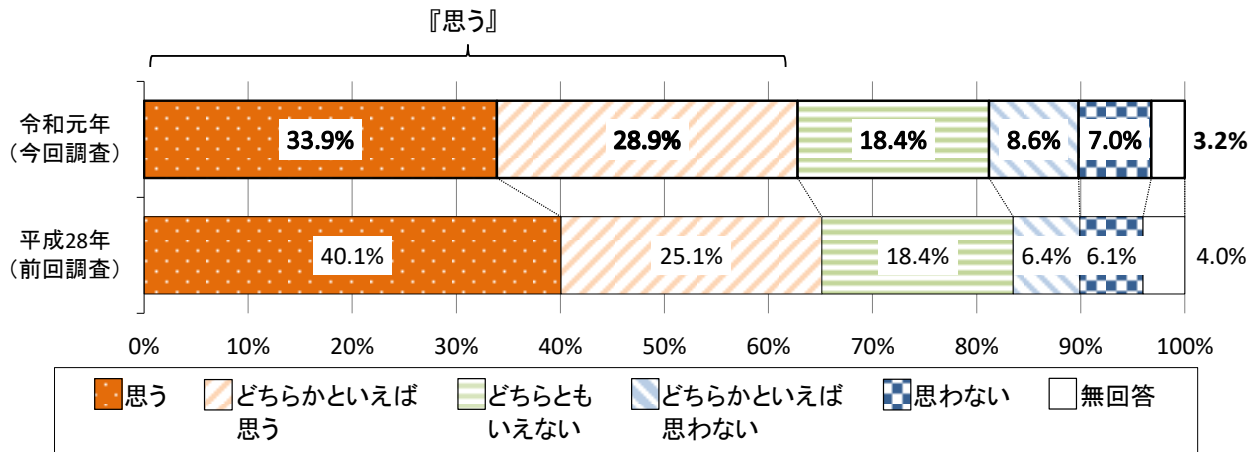
(5) 学ぶよろこびが広がる 誇りあるまち【まなび文化政策】

① 過去1年間に生涯学習を行ったことがある市民の割合……………19.6%

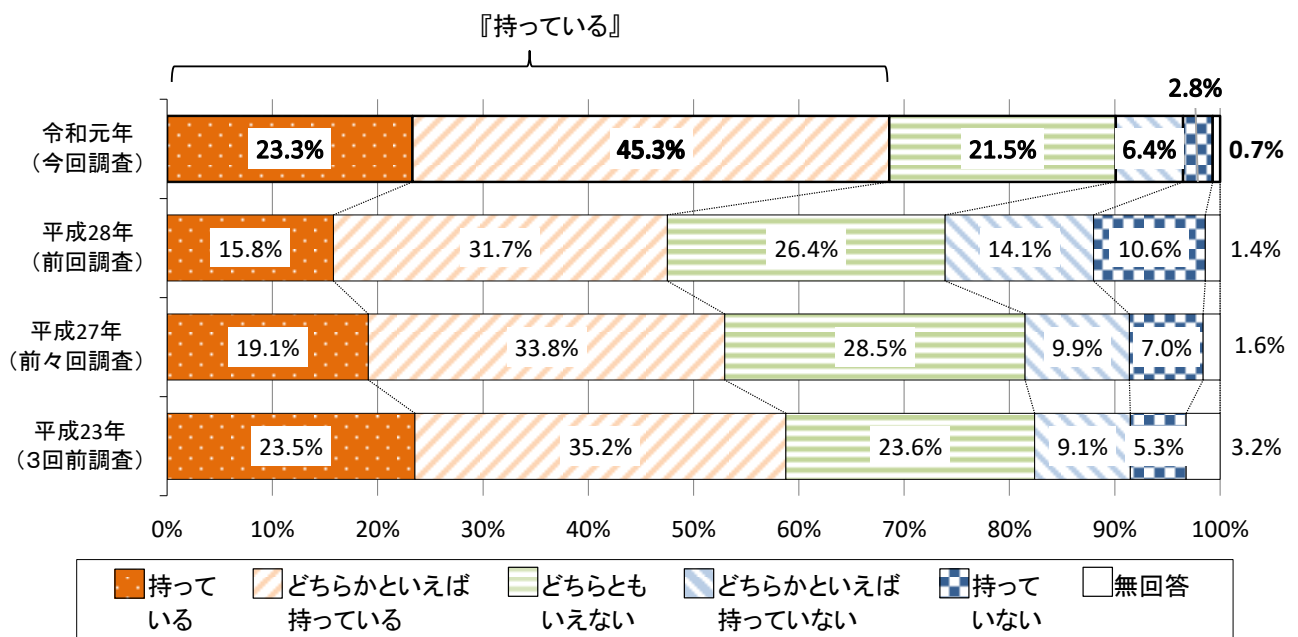


## (6) 豊かさ実感リーディングプロジェクト

① 「鹿児島市で働きたい、働き続けたい」と思う若者の割合（40歳未満）……………62.8%



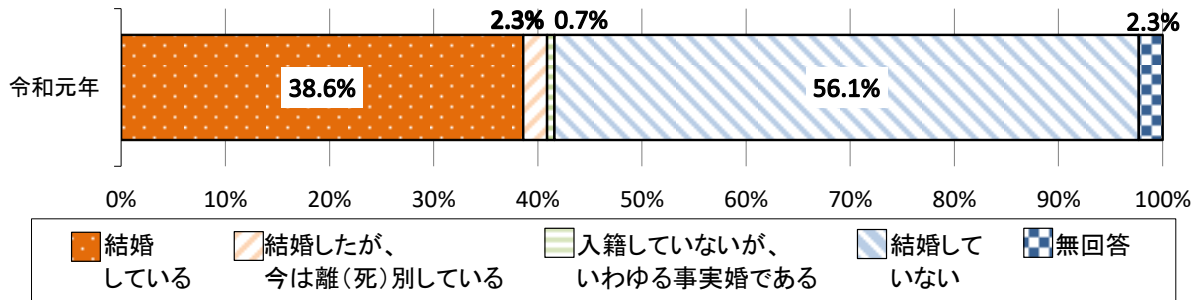
② 公園、街路樹等の環境保全活動に関心を持っている市民の割合……………68.6%



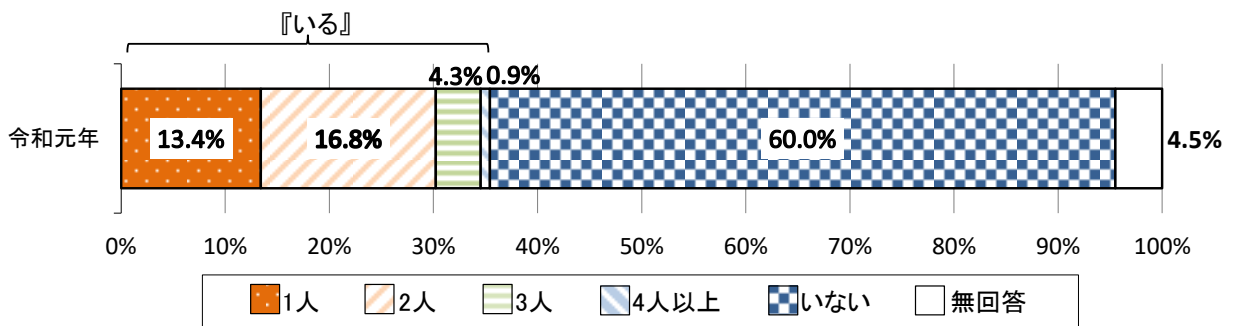
## 4. 結婚・出産・子育てに関する調査結果

### (1) 結婚・子どもの状況

① 「結婚している」市民の割合（40歳未満）……………38.6%

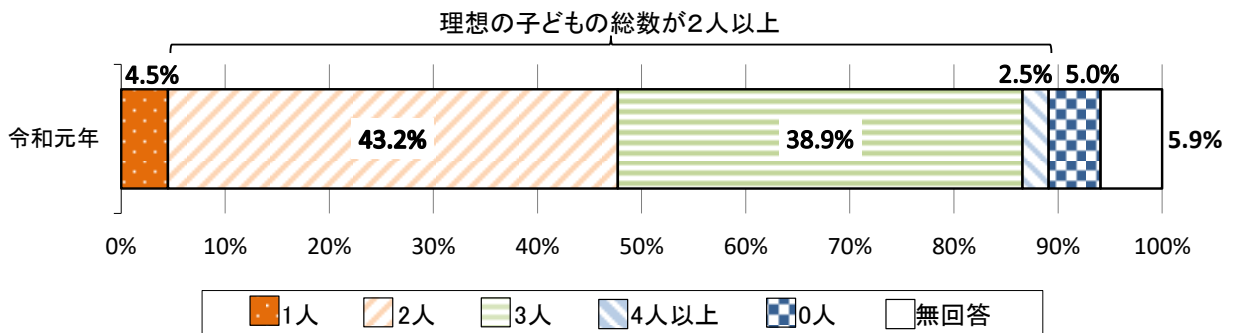


② 「子どもがいる」市民の割合（40歳未満）……………35.4%

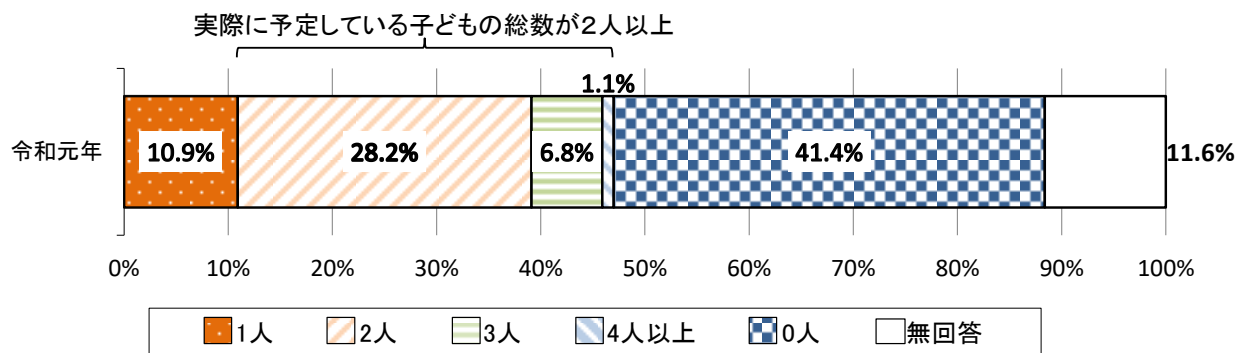


### (2) 子どもの総数の理想と実際

① 「理想の子どもの総数が2人以上」の市民の割合（40歳未満）……………84.6%



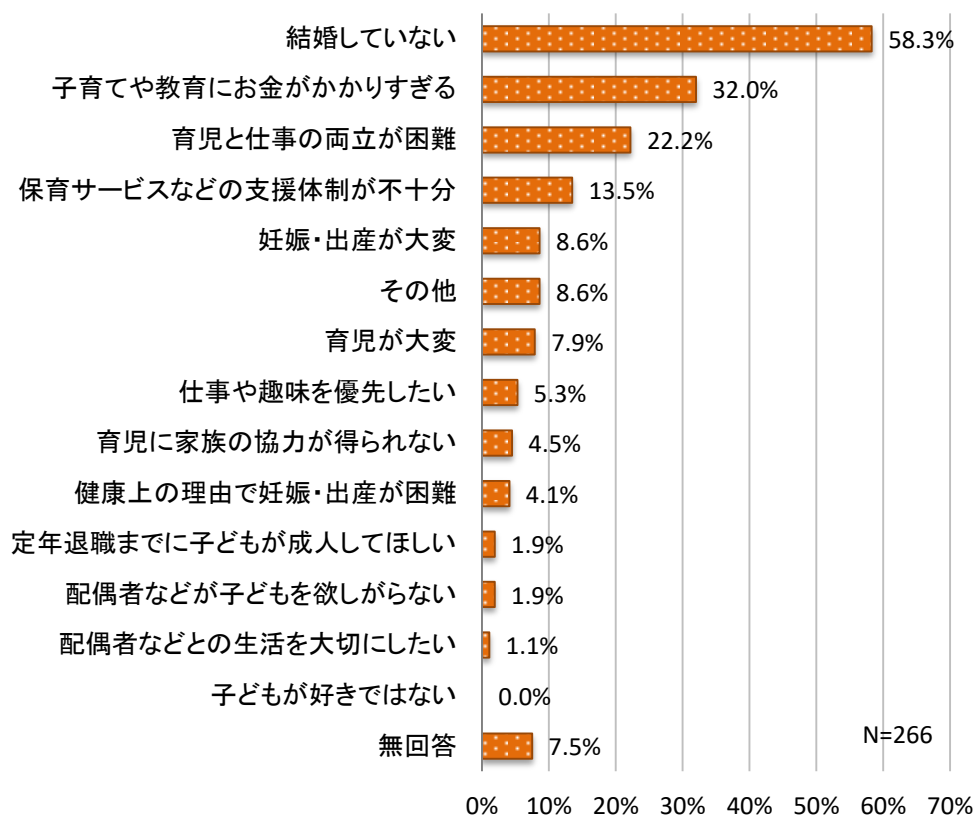
② 「実際に予定している子どもの総数が2人以上」の市民の割合（40歳未満）……36.1%



③ 理想の子どもの数より実際の子どもの数が少ない理由

- ① 結婚していない……58.3%
- ② 子育てや教育にお金がかかりすぎる……32.0%
- ③ 育児と仕事の両立が困難……22.2%

※40歳未満かつ、理想の子どもの数より実際の子どもの数が少ないと回答した方





## 5. これからのまちづくりに関する調査結果

### (1) 今後力を入れてほしい施策・事業

①高齢者の生きがい対策・福祉・介護保険事業の充実……27.1%

②子育て家庭の福祉向上……22.0%

③雇用環境の充実……21.1%

